

文化を創る、フラッグシップ。

2021 冬

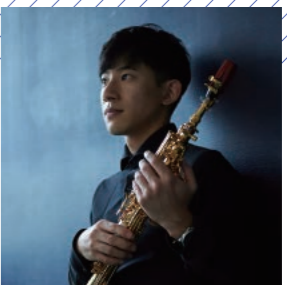
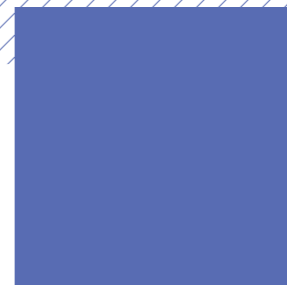
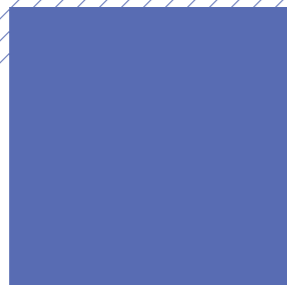
# GRANSHIP

グランシップマガジン vol.24



特集1 上野耕平×三浦一馬×山中惇史トリオ

特集2 2020年しずおか連詩の会 in 裾野



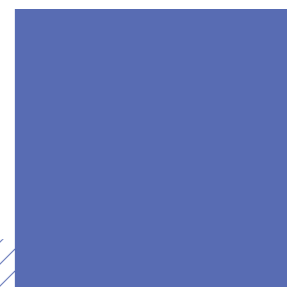
## GRANSHIP Contents

04	GRANSHIP Feature Stage グランシップ出前公演 上野耕平×三浦一馬×山中惇史トリオ
06	Interview スペシャルインタビュー・上野耕平 いい音色の根源は、いい息なんです。
08	GRANSHIP Feature Stage グランシップ出前公演 仲道郁代 大作曲家のひみつ「シヨパン」
10	Pick up! 伝統芸能で晴れやかにスタート！ グランシップ出前公演 グランシップ静岡能
11	Column 岩下尚史の伝統芸は知るものではなく、身につけるもの。 Vol.24 つぶしの利く人、利かぬ人
12	GRANSHIP Feature Event グランシップ出前公演 2020年しずおか連詩の会 in 裾野
16	GRANSHIP Event Calendar 2021年1月～3月グランシップイベントカレンダー
18	#03 令和3年につなげるための グランシップ 誰もがWonderfulアート ワークシヨップ 開催レポート
20	#04 できることから一歩前へ。県内各地の会館と連携公演。
21	Outreach グランシップ子どもアート体験！学校プログラム グランシップアウトリーチ登録アーティストミニコンサート 「尾沢茉莉花(フルート)、近藤千晶(クラリネット)、田中亜希子(ピアノ)」
22	Information 第24期グランシップサポーター募集中！
23	Information グランシップ友の会 会員募集中！
24	Introduction ふじのくに文化情報センター通信 Vol.23
25	Introduction シズオカオーケストラ&アルテ・ブラーサ ごどもに、大人に、きちんと伝えよう 地域の文化
26	Exhibition あらためて観たい・聴きたい 静岡の文化・芸術 2021年1月～3月のイベント情報
30	Information 静岡ブンプロ通信 Vol.06
32	Information check! MUSEUM 冬休みに、ごどもも、おとも楽しめる博物館へ行こう!!
34	Information SPAC 今にリンクする名作『ハムレット』武石守正インタビュー／SPAC秋↓春のシーズン
36	Information 静岡県立美術館 ムーミン展
38	Introduction グランシップの貸し施設 貸館インフォメーション リハーサル室・練習室
39	Information & Communication

### 表紙の絵



**浦田周社 《大瀬崎の春》1993年 340×540mm 木版画**  
 <大瀬崎は、駿河湾に突き出した岬。海越しに富士山を望む景勝地で、ダイビングのメッカでもある。>  
 浦田周社(うらた かねたか)  
 1939年静岡市生まれ。高校卒業後、家業である浮世絵処「版隈」六世を継ぐ。1976年文化庁認定重要民俗文化財選定保存技術保持者に認定。浮世絵木版画彫摺技術保存協会会員となる。1994年静岡市芸術文化奨励賞受賞。1999年静岡県文化奨励賞受賞。2016年静岡県知事表彰受賞。2019年令和元年度文化庁地域文化功労者表彰受賞。2016年静岡産業大学内に「浦田周社木版画美術館」開館。構想から彫り、摺りまで自らが作品を制作する一方、伝統技法の継承保存や版画の伝承、普及に尽力する。白日会会員、国際浮世絵学会会員、東京伝統木版画工芸協会会員、静岡県版画協会顧問。



知って  
おきたい

## サクソフォン、バンドネオン、 ピアノのこと!

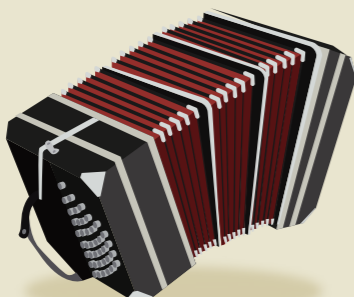
### 表現力豊かで音色の幅が広い サクソフォン



1850年前後に、ベルギーの楽器製造家アドルフ・サクスが発明した木管楽器。音域別に7種類あり、アルト、テナー、ソプラノが多く使われています。ジャズや吹奏楽の主役的楽器の印象がありますが、サクソフォン協奏曲などクラシックの素晴らしい曲も多あります。小2からサクソフォンを続けてきた、上野さんの魅惑の音色は必聴!

### 郷愁を帯びた音色が人々の心に響く バンドネオン

アコーディオンの仲間。しかし、鍵盤はなく、ボタンを操作して演奏します。蛇腹の開閉による音の勢い、波打つような独特の音色が特徴。アルゼンチンでは、タンゴの演奏に欠かせない楽器として有名です。そんなタンゴの本場・アルゼンチンで学んだ三浦さんのアグレッシブな演奏に期待しましょう!



### 多様な音色を奏でる 楽器の王様 ピアノ

形としては鍵盤楽器ですが、弦楽器でもあり打楽器でもあります。鍵盤が88鍵あるため音域が広く、多様な音色を奏で、独奏・合奏ができることなどから、「楽器の王様」と呼ばれています。このピアノで幅広い活動を展開する山中さんの多彩なプレイにご注目!



KOHEI  
UENO

グランシップ出前公演・長泉町

サクソフォン

上野耕平 ×



KAZUMA  
MIURA

バンドネオン

三浦一馬 ×



ATSUSHI  
YAMANAKA

ピアノ

山中惇史 トリオ

## 上野耕平×三浦一馬×山中惇史トリオ

2/23[火・祝] 14:00開演(13:15開場)

■長泉町文化センターベルフォーレ(駿東郡長泉町下土狩821-1) ■一般3,700円 こども・学生1,000円

〈演奏曲目〉♪ピアノソラ(三浦一馬 編曲): 孤独の歳月、鯨(アストル・ピアノ生誕100年記念)  
♪ラヴェル(山中惇史 編曲): ポレロ ほか ※曲目は変更になる場合がございます。

### 吹奏楽やアンサンブル、楽器好きな学生さんに!

プロ演奏家の多くが学生の頃、一流の演奏に触れているといいます。スーパートリオのテクニックや表現方法はもちろん、指揮者がいない中でどのようにして合わせているのかなど、ご自分の目と耳で感じてみましょう。楽しむことや上達につながるヒントが見つかるかもしれません。

若手演奏家による  
スーパープレイにご注目!

今回お届けするのは、ここでしか味わえないクラシック。人気・実力とも兼ね備えた若手演奏家トリオがクラシックの歴史・伝統をリスペクトしつつ、様々なアプローチでクラシックの多彩な魅力をお伝えします。トリオのメンバーは、サクソフォンの上野耕平さん、バンドネオンの三浦一馬さん、ピアノの山中惇史さんと、いずれも今後のクラシック界を牽引すると言われる名手たち。

しかし、その演奏は決してクラシカルなだけでなく、ときに熱気をはらみ、甘く切なさを漂わせ、ユーモアにもあふれています。そんな、テクニクと、表現力を兼ね備えたスーパートリオが、2021年に生誕100年を迎えるピアノソラの『孤独の歳月』、ラヴェルの『ポレロ』などを中心に様々な曲を披露します。

トリオと言えば、弦楽三重奏やジャズなど、様々ありますが、サクソフォン×バンドネオン×ピアノという編成は多くはなく、特別なコンサートとなるでしょう。

サクソフォンやバンドネオンで奏でられる新鮮なハーモニーの可能性。3つの楽器、曲とのクロスに期待ください。幅広い活動と柔軟な感覚で、音楽的アイデアが豊富な3人。ステージに上れば、テクニクとアイデアで刺激し合い、そこしかない音楽を繰り広げていきます。躍動的かつ、体の奥底にまで響くサウンドは、会場でしか味わえません。グランシップ出前公演の長泉町でぜひご堪能ください。

国内外のコンクールで上位に輝き、常に新たな活動を展開し日本のサクソフォン界に新風を吹き込んでいる上野さん。喜怒哀楽を自在に表現する音色に多くの人が魅了されています。2月の長泉町での出前公演を前に、様々なアングルから魅力に迫りました。



## いい音色の根源は、 いい息なんです。 上野 耕平

ようやく秋めいた十月初旬の東京。約8カ月ぶりに、対面での取材ができました。上野さんの大好きな鉄道の話をつっかけに会話が弾み、和やかな空気に包まれました。

—8歳から吹奏楽部でサクソフォンを始めたそうですね？

はい。転校した小学校に吹奏楽部があって、4月の始業式で在校生が演奏してくれました。それを見て、「これをやりたい」と、その日のうちに親に言って始めました。

—サクソフォンのどのような魅力に引き込まれていったのでしょうか？

小学4年生の時、後の師匠となる須川展也先生のコンサートで、「こんな音が出せるんだ」と衝撃を受けたんですね。5、6年生の頃には、サクソフォンの良さや音楽そのものの魅力にどっぷりハマっていて、演奏家になるうと決めていました。

—指揮者の山田和樹さんほか、様々な音楽家の上野さんの音色を絶賛されています。音色への思いを聞かせてください。

ピアノは楽器ひとつでハーモニーをつくることができますが、サクソフォンは単音楽器なので、基本的に2つ以上の音を同時に鳴らせないんですね。なので、いかにして一言で説得するかということ、昔から考えていました。例えば、曲の場面によって必要な音は変わるので、いい音の概念も変わる。その曲、そのハーモニー、その

世界観に合う音を追求していくんです。ただブーッと吹くだけじゃ説得できない。どれだけいい息を送るかが重要なんです。

—「息」とは？

普通に吹いても音は鳴りますが、それだとのべらぼうになってしまっので、表情をつけるんです。鋭い音を要求される場面なら、ものすごく鋭い息で吹く。スピードが速くてたくさん息を使って、ね。よく生徒にも言うんですけど、「お金と息はけちらさず使え」と。半分冗談ですけど(笑)。経験を重ねると、指使いやアンブシュア(口の形)、楽器などに目が行ってしまいがちですけど、いい音色の根源にあるのはいい息なんです。

—音楽器は息が音になるため、奏者の思いが素直に表れる気がします。

そうですね。でも、弦楽器でも、鍵盤楽器でも息は大事だと思います。音楽の基本は歌で、それを楽器で表現しているというだけで、どんな楽器でも息遣いはあると思うんですね。それが、直接音になる楽器が管楽器。その違いだけかなと思います。

—ピアノやヴァイオリンの曲がサクソフォンで演奏されると、また違った景色が見えますね。

サクソフォンのいちばんの魅力って、人間のように表情が多彩なところだと思っんです。喜怒哀楽のすべてをこの一本で表現できてしまう。普

通に吹けばカッコよくてつややかな音が鳴りますが、どん底を這うような音や怒り狂うような音、嘆き悲しむような音…、息を駆使すれば完璧に応えてくれる楽器。基本的にどんな曲も演奏できると思います。

—今回の演奏会は三浦一馬さん、山中惇史さんとのトリオです。よく共演されているようですが、それぞれの魅力を教えてください。

山中さんとはいつもデュオでやっていますが、初めて共演した時、ものすごくスケールが大きくて、僕には見えない世界が見えている人だと感じましたね。多分、作曲科出身ということもあるんでしょう。その視点は大事なんだと思いました。僕にはない、引き出しを持っているので共演してレベルアップできるし、相乗効果を生み出すことのできる人です。

(三浦)一馬さんとは3年ほど前に初めて共演しましたが、とにかくカッコイイんです。バンドネオンという楽器はポタンで音をつくるんですけど、そのボタンもドレミファ…って並んでいるわけじゃないから、操作がすごく難しいんです。でも、一馬さんの手にかかれば、とてつもなく説得力のある音色になる。間のつくり方も素晴らしいし、音楽的なアイデアも豊富で、本能でぶつかり合える。クールで真摯な雰囲気ですけど、実はめちゃめちゃ熱い人。男があこがれる男の背中って感じですね。

—とてつもない化学反応が起こりそうです！

だから楽しみなんです。このトリオは、2月の演奏会がどんな世界観になるかわくわくします。

—「ロヤ」The Rev Saxophone Quartet、昭和音楽大学の講師など幅広く活動されていますね。

やりたいことをやることがなくなったものも、もちろんあります。そもそも、サクソフォンのみならず、音楽の素晴らしさを広めたいというのが原点なんです。思い出せば、中学生の頃からクラシックが大好きで、当時流行りのJ-POPを聴いている友だちに、「絶対クラシックのほうがいいよ」とプレッシャーをかけていました。良いと思った音楽を人に伝えて、喜びをシェアしたい気持ちがある動力になっています。

—今後、挑戦してみたい分野は？

指揮に挑戦したいです。クラシックが好きで、奏者以外にできることを考えた時、どうしても指揮をやりたいたいと思って。コロナ禍で仕事がない期間にはレッスンに通っていました。何が難しかったかと言えば、音を出せないこと。自分で音を出せない中で、創る音楽を先読みできないないと、オーケストラに指示できないわけですね。とても有意義な時間でした。いつになるかわからないですけど、オーケストラを指揮したいですね。

—お話は変わりますが、静岡といえは何をイメージしますか？

やっぱり、大井川鐵道。S1や南海電鉄の古い車両とかいろいろ走っていますから。お茶も大好きです。静岡は気候も、食べ物も、風景も最高です。よね。初めて新幹線に乗った頃から、「斜面にある茶畑の景色が美しい」と、子どもながらに思っていたんですよ。

—最後に、冊子の愛読者の方々にメッセージをお願いします。

ピアノは聴いたことがあると思いますが、サクソフォンやバンドネオンはまだ…という方も多いかと思いますが、これらは生で聴かないと！特に、バンドネオンの音。グッと迫ってくる音で奏でるタンゴのリズムは、心臓を掴まれるような感覚になりますし、サクソフォンは思いもよらないいろいろな音が出ます。それらとピアノとのコラボ。生音で聴かないと伝わらない魅力が詰まった演奏会になると思います。ぜひ一緒に体感しましょう。

演奏会の会場は長泉町文化センターベルフォーレ。どんな経路で見えになるか尋ねると、『踊り子』号で三島に入る案や御殿場線を回る案など、楽しそうに悩んでいる様子がとてもチャーミングでした。5月に開催する「グランシップトレインフェスタ」にも、遊びに来ていただきたいですね。

## Kohei Ueno

上野 耕平 サクソフォン奏者

茨城県出身。東京藝術大学器楽科を卒業。第28回日本管打楽器コンクールサクソフォン部門を、史上最年少で第1位、特別大賞受賞。2014年には、若手の登竜門といわれるアドルフ・サククス国際コンクールで第2位を受賞し、そのニュースは日本でも話題になった。デビュー以来、常に新たなプログラムにも挑戦し、サクソフォンの可能性を最大限に伝えている。現在、国内の若手演奏家の中でトップクラスとして活躍。演奏活動のほか、テレビ番組にも多数出演。サククスカルテット、ばんだウインドオーケストラ(コンサートマスター)、昭和音楽大学非常勤講師など幅広く活動している。最新アルバムは『アドルフに告ぐII』(2019年12月発売)



# Chopin



グランシップ出前公演・沼津市

## 仲道郁代 大作曲家のひみつ 「ショパン」

音楽を知って、人生をもっとロマンティックに！  
日本を代表するピアニストが語る、奏でる、  
真実の「ショパン」。

©Kiyotaka Saito

### 真実の「ショパン」はどんな人？

ピアノの持つ多彩で豊かな表現力に取りつかれ、多くの人の胸を打つ感動的な作品を数多く生み出したポーランドの作曲家フレデリク・ショパン。

本公演では、名曲が生まれた背景や人物の知られざる一面、当時の社会的背景などを映像を交えてご紹介いたします。人生のほとんどもをピアノ曲の作曲に捧げ「ピアノの詩人」と呼ばれたショパンの生涯、その真実を聴いて、感じてみてください。



フレデリク・ショパン  
(1810-1849)

### 演奏だけでなく 仲道氏のトークも満喫

円熟味を増したその音色はますます磨きがかかり、多くの人を惹きつけるピアニスト、仲道郁代さん。

「演奏を通じて作曲家の人生を伝えたい」と語られているように、豊かな表現力で知られていますが、実は軽やかで明るいトークも人気。分かりやすい言葉で、クラシックの魅力を伝えていきます。

### 「ショパン誕生」

時に日本は江戸時代。18世紀後半の全欧はフランス革命等により自由と平和への思想が芸術に大きな影響を及ぼしました。ロマン派時代と呼ばれ、クラシック音楽だけでなく人間の内にある思いや情熱を表現する芸術が生まれた時代です。ショパンの祖国は東欧のポーランド。当時はロシアの支配下にあり、国土は三つに分断されていました。ロマンティックで哀愁に満ちた美しい旋律と多彩なハーモニー、時折見せる暗く激しくも切ないメロディはいかに生まれてきたのか。「幻想即興曲 嬰ハ短調」から始まるコンサートの第一部では、祖国への愛と別れを体験したショパンの出生から青年期をたどります。

### 「儚き、パリ時代と生涯」

才能を備えているが故に、混乱する祖国に戻れなくなったショパンは、最終的にパリに落ち着きます。社交界で時の人となり、サロン・ド・スター・ピアニストの座をつかみ取った頃、運命の女性と出会いますが、安定した幸せを手に入れることなく病氣によって39年の生涯を閉じます。音楽家として円熟期を迎えたショパンが、パリ時代に生み出した「前奏曲第15番 変ニ長調 『雨だれ』」や、フィギュアスケート羽生結弦選手の演目でも有名な「バラード第1番ト短調」などの傑作群を連ねていく第二部では、大作曲家のひみつが徐々に解き明かされていきます。

そんな仲道さんのトークと演奏で作曲家を深く知り、クラシック音楽をもっと楽しんでみませんか？

時代を超えて愛され続けるショパンの曲は聴いたことがあるけれど、その生涯についてはよく知らないという方も多いのではないのでしょうか。ショパンの人物像を知ること、ピアノの音色からその人生が聴こえてくる。そんなロマンティックなひとときを用意しています。

### クラシックコンサートが はじめての方にも！

クラシック音楽を気軽に楽しみ、その魅力に触れるには「生の演奏を聴く」ことこそが一番。「ショパン×ピアノ」を、その入り口にしてみませんか。美しい名曲が、どのような思いで書かれたのか。曲が生まれた背景を知って演奏を聴く、新しい楽しみ方ではじめてのクラシックに挑戦してみましよう。

Chopin オール・ショパン・プログラム

- ♪ 幻想即興曲 嬰ハ短調 作品66
- ♪ ノクターン 嬰ハ短調 「レント・コン・グラン・エスプレッシオーネ」
- ♪ バラード第1番ト短調 作品23 ほか

※曲目は変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。



Ikuyo Nakamichi 仲道郁代 ピアニスト

静岡県出身。4歳からピアノを始める。桐朋学園大学1年在学中に第51回日本音楽コンクール第1位、増沢賞を受賞。文化庁在外研修員としてミュンヘン国立音楽大学に留学。ジュネーブ国際音楽コンクール最高位、メンデルスゾーン・コンクール第1位メンデルスゾーン賞、エリザベート王妃国際音楽コンクール第5位と受賞を重ね、以後ヨーロッパと日本で演奏活動を本格始動。1988年に村松賞、1993年にモービル音楽奨励賞を受賞。古典派からロマン派まで幅広いレパートリーを持ち、国内外のオーケストラとの共演も数多く、人気、実力ともに日本を代表するピアニストとして活動している。著作には『ピアノの名器と名曲』、『ショパン 鍵盤のミステリー』、『ベートーヴェン 鍵盤の宇宙』（ナツメ社）、『ピアニストはおもしろい』（春秋社）等がある。2018年より、ベートーヴェン没後200周年の2027年に向けて、「仲道郁代 Road to 2027プロジェクト」を開始し、リサイタルシリーズを展開中。  
仲道郁代オフィシャル・ホームページ <http://www.ikuyo-nakamichi.com>

仲道郁代 大作曲家のひみつ「ショパン」  
2/20[土] 14:00開演 (13:15開場)  
■沼津市民文化センター 小ホール(沼津市御幸町15-1) ■一般3,200円 子ども・学生1,000円

## vol.24 つぶしの利く人、利かぬ人

手取り足取り、稽古を授かることを敬遠するほど、同じ部屋で対面しながら、

「お茶の先生、踊りの師匠、そして俳優の幾人が、今年いっぱいまで廃業するという消息が届き、さらに気が重くなりました。なるほど、同じ部屋で対面しながら、手取り足取り、稽古を授かることを敬遠

する弟子も少なくはないでしょう。また、芝居にしても幾らかは再開して来たとは言いがた、それでも先の見えない興行に見切りをつける、役者衆の気持ちも分かります。

このようなとき、慰めてよいものやら、励ますべきところのやら、じつさい考え込んで仕舞います。

これが器用な人で、そこへ運が味方をすれば、転業して上手く運ぶこともあるでしょうし、又それが逆の場合には、せっかく長い年月を掛けて修業して身に付けた芸が生かされないのですから。

このような迷いのなか、きつと私の頭によぎるのは、大学生のときに聴くことを得た、在りし日の中村歌右衛門の回顧談なのです。

「振り返りますとね、戦中も大変でしたが、敗戦直後は歌舞伎のゆくすがあやしなかったし、ことに新しい時代に女方など要らないとも言われましてね、すいぶん辛いこともありました。結局は芝居というものが好きなんです。また、ほかに潰しが利かないから、これまで続けて来たというわけで」

当時古希を迎えたばかり、芸も位も極

めた名優の言は、今なお耳朶に残り、困難に遭うたびに響きます。

とは言え、これは成功を遂げた人の晩年に及んでの感慨であり、私を含め、すべての人に当て嵌まるとは限りません。

などと身のほどを思い、ひとりで屈託している私の目に入ったのは、グランシップ出前事業「ふじのくに文化情報フォーラム」の広告です。

『転換点〜文化は何に学ぶのか〜』どなたがお付けになったものか存じませんが、素的にめざましい表題ではありませんが、

地に足の着いた事業を営んでおいでです。岩下尚史(いわしたひさふみ)作家、國學院大學客員教授、新橋演舞場(株)退社後、芸者の発生と変遷について著した『芸者論』にて、新人としては異例の第二十回和辻哲郎文化賞を受賞し、本格的な作家活動を開始。その他、三島由紀夫の恋人への取材を書き下ろした『見出された恋』、『ヒタメン』などの著作がある。また、日本の伝承芸能や古典的な暮らしについてのエッセイ等も多数著している。現在、季刊『美しいキモノ』(ハート婦人面報社)、「北國新聞」にてエッセイを連載中。また、現在、新刊発表に向け、鋭意執筆中。

TV・ラジオでコメンテーターとしても活躍。作家・岩下尚史氏のコラムが好評連載中。

岩下尚史(いわしたひさふみ)作家、國學院大學客員教授、新橋演舞場(株)退社後、芸者の発生と変遷について著した『芸者論』にて、新人としては異例の第二十回和辻哲郎文化賞を受賞し、本格的な作家活動を開始。その他、三島由紀夫の恋人への取材を書き下ろした『見出された恋』、『ヒタメン』などの著作がある。また、日本の伝承芸能や古典的な暮らしについてのエッセイ等も多数著している。現在、季刊『美しいキモノ』(ハート婦人面報社)、「北國新聞」にてエッセイを連載中。また、現在、新刊発表に向け、鋭意執筆中。



伝統芸は知るものではなく、身につけるもの。 岩下尚史



撮影:前島吉裕

「一角仙人」

グランシップ出前公演  
グランシップ静岡能  
迫力の「一角仙人」と静岡ゆかりの「羽衣」。  
分かりやすいストーリーで楽しめる名曲。

グランシップでは、ユネスコ無形文化遺産である能楽、文楽、歌舞伎をお楽しみいただけるよう「グランシップ伝統芸能シリーズ」として年間を通して多彩な公演を開催しています。2020年9月には、気軽に能楽に触れられる「グランシップ静岡能楽入門公演」を菊川文化会館アエルで開催し、解説付きの公演で多くの方にお楽しみいただきました。

新春を華やかに彩る本公演は本格的な能楽公演として、より深く能楽の魅力や美しさに触れていただける、能「一角仙人」、「羽衣 和合之舞」をお届けします。能「一角仙人」は、歌舞伎十八番の「鳴神」のもとになった童話的演目で、天竺・波羅奈国(現在のインド中部)に暮らす、額に鹿の角を持った一角仙人という仙人のお話。仙人が龍神を岩屋に閉じ込めてしまったため雨が降らず、民を苦しめました。帝は旋陀夫人という美女を仙人の元へ遣わし、容色に迷わせて仙人の神通力を失くそうとし



「羽衣」

ます。物語の後半に、岩屋から龍神が飛び出すダイナミックな動きが見どころです。また、能「羽衣」は、世界文化遺産である「三保松原」を舞台にした天女の羽衣伝説として、よく知られています。静岡県ゆかりの名勝に思いを馳せながら、美しい能面や装束にもご注目ください。

どちらの演目も、初めての方にも分かりやすいストーリーでお楽しみいただけます。本格的な能を鑑賞し、改めて日本の文化に触れてみてください。

## グランシップ静岡能

1/24(日) 14:00開演(13:30開場) 会場:菊川文化会館アエル 大ホール(菊川市本所2488-2)

■全席指定/一般5,200円 子ども・学生1,000円 ※未就学児入場不可、子ども・学生は28歳以下の学生  
演目:能「一角仙人」「羽衣 和合之舞」、狂言「寝音曲」 他  
〈出演〉山階彌右衛門、観世芳伸、三宅右矩 他

## クライマックスの「一句」に注目!

「羽衣」の物語のクライマックスは、羽衣をめぐる天人と白龍のやり取りです。美しい衣を先に返したら舞を見せずに天上に帰ってしまうのではないかと疑う白龍に、天人が決然と言い放つ一句が、「羽衣」を名曲にしたといわれています。お見逃しなく!

# グランシップ出前公演

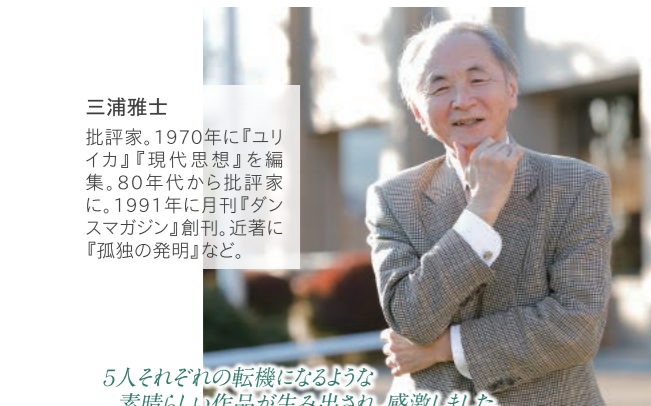
# 2020年しずおか連詩の会 in 裾野

# 発表会レポート「天女の雪蹴り」の巻



**野村喜和夫**  
詩人。2009年より創作の場をまとめる「さばき手」を務めている。戦後世代を代表する現代詩人の一人。著訳書多数。歷程新鋭賞ほか様々受賞。

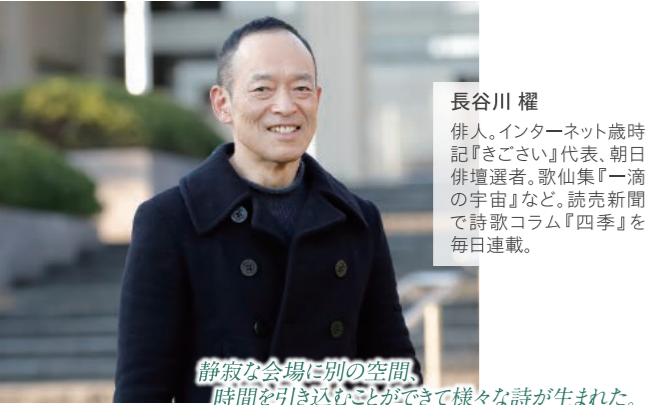
川のせせらぎが聞こえ、  
“水の詩人”大岡さんのメッセージのように感じた。



**三浦雅士**

批評家。1970年に『ユリイカ』『現代思想』を編集。80年代から批評家に。1991年に月刊『ダンスマガジン』創刊。近著に『孤独の発明』など。

5人それぞれの転機になるような素晴らしい作品が生み出され、感激しました。



**長谷川 権**

俳人。インターネット歳時記『きごさい』代表、朝日俳壇選者。歌仙集『一滴の宇宙』など。読売新聞で詩歌コラム『四季』を毎日連載。

静寂な会場に別の空間、  
時間を引き込むことができ様々な詩が生まれた。



**村上公一**

音楽家、詩人。詩集『至高の妄想』で第1回大岡信賞を受賞。バンド『ヒカシュー』のリーダー。ソロ活動、プロデュースなども行っている。

みなさんの創作方法を垣間見られた  
得難い体験だった。呼んでくれてありがとう。



**マーサ・ナカムラ**

詩人。第54回現代詩手帖賞受賞。第23回中原中也賞受賞。2020年、『雨をよぶ灯台』にて第28回萩原朔太郎賞を史上最年少で受賞。

集団で創作するというあべこべの世界を経験して、  
殻を破れた気がしています。



## 時空を超えて巻かれた、「生と死」を問う40詩

連詩とは、複数人で短い詩をリレーのように連ねていく創作現代詩。連歌・連句の美学を下敷きにして始まりました。21回目となる今回は、「しずおか連詩の会」の創始者・大岡信が晩年を過ごした裾野市で初開催。様々な分野から迎えた詩人たちが、3日間で五行詩・三行詩を交互に編み、「生と死」というキーワードが浮かび上がりました。コロナ禍によりオンラインを取り入れた異例の創作となりましたが、リモートの空間が入り混じり、作品にも反映されました。ここでは「天女の雪蹴り」全編と発表会当日の解説の一部をご紹介します。

### 【第一番〜第五番の解説】

**権**：野村さんから発句を指名されて、これは大変だと。静岡県や大岡さんに壮大な挨拶をしたと思います。頭に浮かんだのは、『田子の浦に：』の和歌と『マクベス』。三人の魔女から三保松原の天女を想像して、富士山の頂で雪蹴りする。四行目は天女が歌う詩です。

**喜和夫**：連句の宗匠と言うべき権さんと、権さんと書物を制作する三浦さんに向けて、「雪蹴り」を受けてサッカー。三浦さんは舞踊にも造詣が深いので「マサイ族の戦士」と表現しました。

**マーサ**：神に才能を与えられた人たちの中で、泥臭く山の中に入っていくイメージで作りました。「一音一音は 闇子となる」は、有限の命、

### 【第二十五番の解説】

**権**：この日は三浦さんと僕がZoom参加でした。二十四番ができた時、二十三、二十四番の流れから、次はどこに行くかという話題になり「フランスに行くしかないね」って話になって、僕はほとんどフランスに行かないことがないのに困った。そんな中、会場の三人がウナギを食べに行くと聞いて、何とも悔やまれた。そういう事情でフランスやウナギが登場しています。生きていく限り、憂いはつきもの、という詩。

### 【第二十七番の解説】

**雅士**：谷川俊太郎さんの有名な詩「ほんとうのことを言おうか」をお借りして。この世は一つしかないけど、生きてきた記憶は減っていくことはないんだよ。ここで確認しておいたほうが良いと思った。それも連詩の努めではないかと。

を持って暗がりでも生まれる人をつたっています。

**公一**：三つの詩がとてもいいなと思いました。感覚として視覚があつて音があつて。そこにいい匂いがやってくる。それがどんなふうに見えるか、二、三行目で表現しました。

**雅士**：みんな緊張し過ぎてるんじゃない？って感じた。村上さんと違った視点で、この連詩を巻く僕らがどんな人かを、母音の法則から紹介しました。ここで流れを切ることでよかったと思う。

### 【第十二番、十三番の解説】

**マーサ**：九番から、風のように所在を持たない男性を待つ女性を描きました。姿が見えない風に服を着せて、不在を見ているにすぎないと。

**喜和夫**：十二番の衝撃的な詩に、「だったら生まれたいほうが良かったんじゃないか」と思ってしまった。反出生主義の思想。ここで、「生と死」というテーマが浮かび上がった。通奏低音といいますが、「生と死」が微妙に変容しながら紡がれています。

### 【第十六番の解説】

**公一**：二日目の最初だったので気分を変えて、縦と横のラインで作れないかと。新聞からコ、バ、ク、など、音を拾ったら、ユーラシア大陸にある町名みたいに聞こえた。五番の「母音」に反応して、「子音の群れの放牧地」。

## 潜入レポート／創作現場



創作最終日の11月14日(土)。リモートで参加されていた三浦さんも会場に合流。初めて5人全員が顔を合わせました。35番が完成した時は、詩に登場する「千本松原」についてディスカッション。様々な話題が飛び出し盛り上がりしていました。

2020年しずおか連詩の会「天女の雪蹴り」の巻

- 一 小春日和の青空から 三人の天女が  
白い山頂に舞い降りて  
雪蹴りをして遊んでいる  
永劫は一瞬 一瞬は夢 夢は現  
新しい命の誕生を祝福しながら
- 二 美しい裾野 美しいゴール前  
頭上のボールを追って 入り乱れる選手たちは  
マサイ族の戦士 のようだ
- 三 洞穴へ  
私たちは 地を這うものを追って行く  
土天井から  
東遊の音声<sup>ツツミ</sup>が垂れ下がる  
一音 一音は 闇子となる
- 四 いい匂いがやってくる  
膝から下はどうなってるんだ！  
首から上はどうなってるんだ！
- 五 さて！ 名前なのかの母音を数える  
大岡信はO型 長谷川權も巻上公一もマーサ・ナカムラもA型  
谷川俊太郎と野村喜和夫は AとOの戦いだったことがよく分かる  
君は何型？  
これを神秘っていうんだよ ほんとだよ！
- 六 少女は うすい花びらに包まれている  
鬼が出るか 蛇が出るか  
そっと つついてみてごらん
- 七 硬い虹 不滅の虻  
もの思ふ蟋蟀  
まだまだあるけれど  
何といふ悦ばしい増殖だらう  
もう一度言ふよ 直立の虹 恋する虻……
- 八 織姫の工作はそれに留まらない  
冬の自動販売機  
温かなミカンの御礼に
- 九 丁寧な逆立ちでユーラシアを越え  
猛烈に固栗が降るタイガを眺めて  
つるし雲の故郷に辿り着く  
デロレン祭文 デロレン デロレン  
たぶん人間じゃないんだらう
- 十 浴室にて鱧が  
水の中で星になることだってできる  
と書いた詩人が 姿を変えて出て来たぞ！
- 十一 あなたの尻尾にしがみつつき  
肩甲骨をうごかしたとき  
もう一度会いたいにも程がある  
泳いでいくので裸になった  
「行方不明」に番地を訊いた
- 十二 愛している男の幻影には  
何も入っていない  
衣をかけて 不在を見ていた
- 十三 まるく縁取られた秋の日の琥珀を出て  
つぎの世への熱そのままに  
さらさらしながら別れましょう  
とぼくは言ったのだ 生まれずに済んだわが子たちよ  
さあ出発です
- 十四 水辺のしだれ柳が ときおり  
風に揺れる  
人類以前の宇宙の沈黙
- 十五 間違つて生まれてきて  
間違つて生きている  
間違つて死んでゆくかもしれないけれど  
間違つてということじたいが  
間違つていうかもしれない
- 十六 コバラクベットギタベン  
子音の群れの放牧地  
新聞の一面にもクラスター
- 十七 菊地記者が紙にインクを落とす  
あれは何ですか なぜあそこだけ色が違うのですか  
川を駆け抜ける 大きな色の透明な馬  
(目を遮るものは寂しい)  
群衆の音は一枚の幕となる
- 十八 ほのぼのとふぶくスクリーンの向こうで 女を殺す  
もうひとりの私 振り返った女優の喉奥から  
蝶が飛び立つかもしれぬ ただそれだけが見たくて
- 十九 やわらかなバターにナイフを入れる  
ニューヨーク・マフィンの作り方  
一八〇度のオープンの中で  
いつせいに炎えあがる  
フラミングゴ！
- 二十 地上十センチって  
宮崎駿のアニメじゃん みんな飛んでる！  
飛んでみると 地平線がぜんぜん違ってくるのさ！

- 二十一 藍色に金糸をかけた衣装は  
地の果てを表現している  
私は横たわる  
亡くなった祖母は 遠くから  
星獣を網で曳き現れる
- 二十二 夜 闇 火 炎 夢  
この五文字が好きなんです だって  
いやな奴だったなあ たんなる自己中！
- 二十三 ひらがなだらけの国をあるいてゆくと  
なんだかわたくしもやわらかくたおやかになって  
ゆくように さらけのなちるようにつつりと  
くうちゅうをさまよいながら でもそのはなびらは  
かすかに異臭を放っているのではないかしら
- 二十四 五竜の滝を蹴<sup>ゼン</sup>蹴<sup>キ</sup>して  
吹き歌い舞っている  
くしゃみは聖なる喜びか
- 二十五 みな鰻を食ひに行つてしまつた夜更け、独り詠へる。その昔ボンタ  
リエの田舎で<sup>ピエロ</sup>の旧醸造所を見学したことがある。とある農  
家の納屋の片隅にガラスの蒸留器が埃をかぶつてゐるだけ。苦蓬で  
造るこの高貴な緑の酒は溺れば中毒となり、やがては死に至る。  
人はいく忘愛の<sup>精</sup>。酔ひの波間に命もろとも愛ひよ、さらば。
- 二十六 シャーレの中で  
雌雄が分化する  
物語はたくましく続いていく
- 二十七 ほんとうのことを言おうか  
君は死んでも 君の記憶は残る  
何千万年も経ってから 時空博士が発掘するのさ  
世界はたつたひとつしかないけれど  
何億何兆の記憶がいまも夜空を埋め尽くしているってわけさ
- 二十八 紅茶に浸したマドレーヌを舌に運び  
産湯に漬かった盥のへりを越え  
そしてようやく胎内で聴いた血のせせらぎに辿り着く
- 二十九 破壊には冷静さが必要  
理解には酩酊の有り様  
ありえないという成分をプラスして  
みちがえるような生誕のわざわいに  
雲ひとつないほどに胡坐をかく
- 三十 それが怖くてたまらない  
それに触れたくてたまらない  
それゆえに狂おしくてたまらない(それって何？)
- 三十一 (出生の秘密)  
昼顔を摘むと  
雨が降る  
傷口に水が滲む  
雨は昼顔を知らないと言ふ
- 三十二 女は三年  
男は十三年  
恋の半減期とよ(「閑吟集」より)
- 三十三 ミミズをみつめてみると  
アラビア文字の一筆書き  
マンガのような吹き出しをつけて  
勝手に擬音を足してみる  
ドウルドウルムニヨーン
- 三十四 そのとき窓から蠅が入ってきて  
ひとりで逝こうとする私のまぶたのあたりに  
暗い唸りのダンスを描き始める
- 三十五 二十世紀末のある夕方 ガーナのアクラで泳いだ  
大西洋だ それから数年後 スニオ岬でエーゲ海を見た  
そのほるか以前 深浦の岩場から冬の日本海を見たことがある  
沼津の千本松原から眺めたのは 春の太平洋  
海には海の 個性
- 三十六 千年後の世界は  
原始時代のような生活に戻ります  
人工衛星の骸を指さし 神話をうたう子
- 三十七 大岡の 信の大人の 見罷りて はや幾霜ぞ 産土の 三島に近き  
黄瀬川の 激つ早瀬に 詩人ら 五人集ひ 言の葉の 糸を紡ぎて  
織りなせる 布ながながと 結ひなせる 衣ひろびると 古も  
悩みし道に 現世も かく行きなづむ この道の いや果つるまで  
この旅の いや遙かまで 照らしたまへよ 大岡の大人
- 三十八 遠くに近くにムツクリの揺れ動く響きあり  
精神の永久凍土溶かす藝を披露するひかり  
惑星の軌道を見つめているわけでもない長老
- 三十九 あれは何だったのでしょうか  
私たち 稀であり東の間の  
闇のうえて 焼きあがった人の骨を拾い上げ  
骨壺に落としたときの カリッと乾いた音 輝かしい白  
彼岸も転生も約束されない 稀であり東の間の
- 四十 動いていないように見えた雲が  
じつはゆっくり動いていることに気づいた  
地球は回る 風が吹く いまも

創作 2020年11月12日(木)～14日(土)裾野市民文化センター 発表会 2020年11月15日(日)裾野市民文化センター 多目的ホール

潜入レポート／発表会



木々が色づき始めた11月15日(日)の発表会。「しずおか連詩の会」の創始者・大岡信さんの奥様かね子さんの挨拶で始まり、ステージも、客席も、距離を保ちながら進行しました。第1部では、作者自身が思いを込めて40編を朗読。第2部の発句(第一番)の解説では、詩の骨格になったという和歌を、三浦さんの息子さん<sup>三浦雅士</sup>が暗唱。“六人目の詩人”に温かな拍手が贈られました。音楽家の巻上さんも民族楽器の弾き語りをし、言葉の可能性、素晴らしさや奥深さを堪能したひとときでした。



【第三十六番～四十番の解説】  
 マーサ：さらに空間を拡げるために未来の話をしように。でも、UFOじゃない。逆に、原始時代に戻るほうが腑に落ちたんです。「神謡をうたう子」は三浦さんの息子さんのイメージです。  
 權：ご覧の通り、万葉集の長歌の形式です。マーサさんの「神謡」を受けて長歌を思いつきました。今回大岡さんの話が何度も出てきていたので、一括して背景を書いておこうと、リズムを大事にしました。音楽の『ボレロ』のように段々盛り上がる様子を、七五調の力を感じながら作りました。  
 公一：「ムツクリ」(竹製楽器)を書けば演奏できるかなと目論みました(笑)。權さんの三十七番でセッションできて大変良かったです。  
 喜和夫：骨を骨壺に落とす時のカリッとという奇妙な音。以前から、場にそぐわずごく明るくい音だと感じていました。「生と死」をテーマによいよ終盤という時に、骨の音や白い輝きは、人間の「生」が天に上がる、「死」の始まりなのか。三十八番の「揺れ動く響き」に対して、得も言われぬ音なのか。  
 三浦：雲は止まってみると、実はかなりの速さで動いている。動いていないように見えるものが実は、いちばん動いていることがある。それが、「生と死」を浮かべている地球。地球の動きを自分でも感じてみる。風が吹くような感覚で感じ取る。どうしてもここに置かないとまずいのではないかと思います。



# 2021年1月～3月 グランシップイベントカレンダー

グランシップ企画事業において、新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況によっては、公演を急遽、変更・中止する場合や、〈お客様へのお願い〉の内容を変更する場合があります。必ずグランシップホームページで最新情報をご確認の上、ご来場ください。

2021年1/1(金・祝) 特定天井対策工事による全館休館のため、グランシップ初日の出特別開放は行いません。  
3/1(月) グランシップ再オープン(一部施設のぞく)

## 2/28[日] 出前 舞台 下田市

### 【グランシップ出前公演(下田市)】 にっぽんこども劇場～寄席わんだーらんど～

■下田市民文化会館 小ホール ■13:30～/15:30～  
■おとな1,500円 こども・学生(4歳～28歳以下)500円 ※公演当日3歳以下無料  
※事前申込制 対象年齢:4歳～

日本の話芸を代表する「落語」やコマ回しなど、親子で日本の伝統芸能を1前半はプロの落語やコマ回しを楽しんで、後半には落語や曲独楽のパフォーマンスの体験をしてみよう。



落語:林家正蔵 曲独楽:三増紋之助 落語:林家はな平  
グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

## 3/21[日] 音楽 2020年静岡県文化プログラム

### 【グランシップ提携公演】静岡県郷土唱歌を歌おう

■グランシップ 大ホール・海 ■15:00～  
■2,000円 ※高校生以下無料

新たに編集された昭和11年発行の「静岡県郷土唱歌」を世代を超えて共に歌える財産になるようお願い、届けます。  
管弦楽:静岡交響楽団  
合唱:公募による県民参加、音楽青葉会・静岡児童合唱団  
静岡県郷土唱歌を歌おう実行委員会 tel.054-251-4038



## 3/27[土] 出前 舞台 御殿場市

### 【グランシップ出前公演(御殿場市)】 にっぽんこども劇場～能楽～

■御殿場市民会館 ■14:00～  
■おとな1,500円 こども・学生(4歳～28歳以下)500円 ※公演当日3歳以下無料  
※事前申込制 対象年齢:4歳～

美しい装束や能面、鼓や太鼓などの楽器を、こどもたちが近い距離で見ることが出来る特別公演。一流の能楽師による迫力のある動きや音の響きを体験してみよう。

グランシップチケットセンター tel.054-289-9000



## 3/28[日] 出前 講演会 静岡市

### 【グランシップ出前講座(静岡市)】 グランシップ文化講座「宇宙のはじまりとブラックホール」

■静岡県産業経済会館 大会議室 ■13:00～  
■一般1,000円 学生500円 高校生以下無料 ※事前申込制

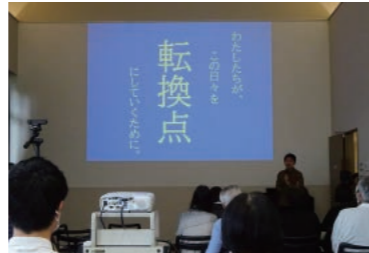
「私たちの住むこの世界はどのように始まったのだろうか?」この疑問は人類の歴史が始まったところからの問いかけでした。  
講師:佐藤勝彦(日本学術振興会・学術システム研究センター顧問) 秦和弘(国立天文台 水沢VLBI観測所助教)  
グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

## 2/20[土] オンライン参加可 出前 イベント 浜松市

### 【グランシップ出前公演(浜松市)】 ふじのくに文化情報フォーラム2021 in 浜松

■浜松市鴨江アートセンター ■13:30～ ■参加無料(事前申込制)

静岡県内中心に文化芸術活動に取り組む人々が、エリアやジャンルをまたぎ、まざるフォーラム。他分野で活躍するゲストの「転換点」から文化の視点に生かせるヒントを探ります。



グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

## 2/20[土] 出前 音楽 沼津市

### 【グランシップ出前公演(沼津市)】 仲道郁代 大作曲家のひみつ「ショパン」

■沼津市民文化センター 小ホール ■14:00～  
■一般3,200円 こども・学生1,000円

ピアノの詩人「ショパン」の人物や生涯を人気、実力ともに日本を代表するピアニスト仲道郁代の演奏でお届けします。



〈曲目〉  
【オール・ショパン・プログラム】  
幻想即興曲 嬰ハ短調 作品66  
バラード第1番 ト短調 作品23 他  
グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

ピアノ:仲道郁代 ©Kiyotaka Saito

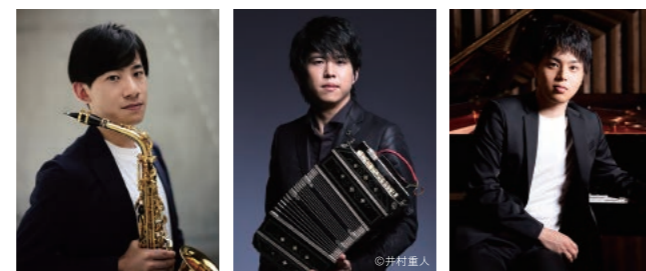
## 2/23[火・祝] 出前 音楽 長泉町

### 【グランシップ出前公演(長泉町)】 上野耕平×三浦一馬×山中惇史 トリオ

■長泉町文化センターベルフォーレ ホール ■14:00～  
■一般3,700円 こども・学生1,000円

人気・実力を兼ね備えた若手奏者トリオによる公演。体の内側にまで響くサウンドをぜひ会場まで。

〈曲目〉ピアノソナ(三浦一馬 編曲):孤独の歳月、鯨  
ラヴェル(山中惇史 編曲):ポレロ 他



サクソフォン:上野耕平 バンドネオン:三浦一馬 ピアノ:山中惇史  
グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

## 1/24[日] 出前 音楽 三島市

### 【グランシップ出前公演(三島市)】 オーケストラ・アンサンブル金沢 名曲コンサート 角田鋼亮(指揮) 宮田大(チェロ)

■三島市民文化会館 大ホール ■14:00～  
■S席4,700円 A席3,700円 こども・学生1,000円

日本を代表する室内オーケストラと、若きマエストロが極上のアンサンブルをお届けします。大人気のチェリストが奏でる渾身のカバレフスキーも必聴です。



指揮:角田鋼亮 チェロ:宮田大

〈曲目〉カバレフスキー:  
チェロ協奏曲第1番 ト短調  
作品49(チェロ:宮田大)  
モーツァルト:交響曲第41番  
ハ長調 K.551「ジュピター」  
他



管弦楽:オーケストラ・アンサンブル金沢  
グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

## 2/14[日] 出前 音楽 菊川市

### 【グランシップ出前公演(菊川市)】 みんなのコンサート～音と絵の世界旅行～

■菊川文化会館アエル 大ホール ■14:00～15:00  
■一般1,000円 こども・学生(高校生以下)800円  
※2歳以下ひざ上鑑賞無料・入退場自由

ALBOSTリオの演奏に合わせたライブペインティングを投映して世界を旅するコンサート。音楽×アートのコラボレーションで、小さな子どもたちから、国籍や言葉の壁を超えてみんなが一緒に楽しめます。



ALBOSTリオ ライブペインティング:近藤康平  
グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

## 1/8[金] 出前 音楽 静岡市

### 【グランシップ出前公演(静岡市)】 静岡ガスPRESENTS グランシップ&静響ニューイヤーコンサート

■静岡市民文化会館 大ホール ■18:30～ ■2,000円(事前受付終了)  
※期日までに手続きが完了されないチケットが発生した場合は、一般販売を行います。一般販売の有無や日時はグランシップHPに掲載。

毎年恒例のニューイヤーコンサート。今回は会場を変えて、ウィーンの軽快な音楽を華やかにお届けします。

〈曲目〉ベートーヴェン:交響曲 第6番「田園」  
J. シュトラウス2世:ワルツ「美しく青きドナウ」 他



指揮:飯森範親 ソプラノ:梅津碧



管弦楽:静岡交響楽団  
グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

## 1/24[日] 出前 舞台 菊川市

### 【グランシップ出前公演(菊川市)】 グランシップ静岡能 本誌P10の詳細をチェック!

■菊川文化会館アエル 大ホール ■14:00～  
■一般5,200円 こども・学生1,000円

観世流能楽師による新春にふさわしい本格的な能楽公演。能の魅力をつぶりに堪能ください。  
演目:能「一角仙人」「羽衣 和合之舞」 他  
出演:山階彌右衛門、観世芳伸 他



グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

Workshop1 2020.8.29(土)・30(日) 講師：福井 揚

### アート⇔他者を思いやる力:親子で貼り絵を楽しもう!



ワークスペースもディスタンスを十分にとりました。



福井さん、止揚学園の生徒さんの作品展「アート⇔他者を思いやる力」。作品を前にギャラリートーク。作品の魅力やどのように作られたかを聞くことでイメージを膨らめてから制作します。



フェルトや布を使って貼り絵を制作。同じ素材も、作り手によって全く違う使い方で、個性豊かな作品に。



アートの楽しみ方を、体験しながら学ぶワークショップ。「こんな風には作りたい」という思いが生まれます。

#### 福井さんコメント

作品を作る上で大事にしているのは、完成ではなく、作る過程の中で気づくこと。答えが用意されていない中でも、自分の答えを見つけ、勇気を出して行動してみよう!

Workshop2 2020.9.5(土) 講師：岩下 徹 演奏：原 大介(ギタリスト)

### 今、人と人がつながるための即興ダンスワークショップ



「自分の身体のなかにある感覚を感じ、その時に生まれた動きを素直に出してほしい。」と語る岩下さん。



「視覚障がいを持つ方とのダンスでは、どんなことに気を付けられればよい?」「空間を活かす動きの大切さを知りました」等、参加者からは積極的な発言や質問が交わされました。



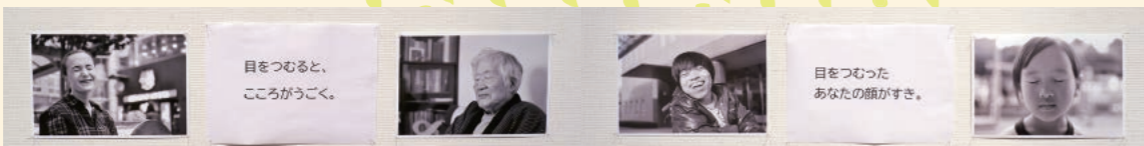
障がいの有無も、ダンス経験も関係なし!岩下さんの「身体全体で柔らかな線を描くように」、「首を感じてそれと対話しながら」という言葉に即興的なダンスが次々と生まれます。

#### 岩下さんコメント

「なにもない空間」に集まった人同士が空間を共有することで多様な身体との交流が生まれ、それが決して意図したものにはなくても、参加者の身体から「あらわれてくるもの」を持つことが大切です。

Workshop3 2020.9.6(日) 講師：成実 憲一

### 目をつむるスタジオ~令和3年「目をつむる写真展」つむるつながる」に向けて



プリント作品の展示とともに紡がれる言葉。「目をつむると、ころがうごとく」という言葉が表すような寛容で優しい気持ちに満ちた空間でした。

#### 成実さんコメント

目をつむると、普段見られない表情が映し出されます。その表情から、その人の新たな一面に気づくことができるでしょう。多様な価値観を持った他者を受け入れていくことは、アート、文化、福祉の大切な役割です。



その日偶然出会った人同士で、目をつむった写真を撮ったり、撮られたり……。ともに目をつむり、見えないつながりを感じていたようです。

成実さんの次年度に向けたプレ写真展。世代・職業・性別・国籍など様々なバックグラウンドを持つ人々の「目をつむる」写真が映像とプリントで展示されました。

### 誰もが参加できるものばかり

## 令和3年につなげるための グランシップ 誰もがWonderfulアート ワークショップ 開催レポート

来年度に延期になった「グランシップ 誰もがWonderfulアート」。こうした状況下でも文化芸術によって人と人がつながる場を作りたいと、展示会の代わりに3つのワークショップを開催しました。

開催にあたって 白井 嘉尚(本ワークショップコーディネーター、静岡大学名誉教授)

「グランシップ 誰もが Wonderful アート」は、障がいの有無を超え、誰もが持つ豊かな感性や表現の素晴らしさを感じることができる場になることを願い、開催されてきました。本年4月、新型コロナウイルス感染拡大を受け、同展は次年度に延期となりました。しかし、延期とは、よりよい「グランシップ 誰もが Wonderful アート」に向けた準備期間に他なりません。グランシップでは、ポストコロナに思いをはせ、ささやかな、しかし安全に、そして安心して参加できる3つのワークショップを実施。そこで生まれた新たな交流は、来年の「グランシップ 誰もが Wonderful アート」につなげる希望を生み出すことができました。



講師

福井 揚  
ふくい たく

裾野市の十里木高原を拠点に活動するアーティスト

障がい者支援施設「止揚学園」創設者、福井達雨氏の四男として滋賀県に生まれ、幼いころから止揚学園の仲間たちとともに生活し、海外での活動を経て、現在は裾野市のスタジオで陶芸や布など様々な素材を使って作品を制作されています。



講師

岩下 徹  
いわした とおる

国際的な舞踊集団「山海塾」のダンサー

かつて精神的危機から自分の身体を再確認することで立ち直ったという経験を原点とするソロダンスは、等身大の身体ひとつで立つことから始まり、場との交感から生まれる即興の踊り。現在は滋賀県の湖南病院(精神科)でダンスセラピーの試みを継続実施中です。



講師

成実 憲一  
なるみ けんいち

「一般社団法人ヴァリアス コネクションズ」理事長

障がい者福祉に従事しながら、障がいのある人たちの表現を発信するアートギャラリーを開設。アートで社会に働きかける活動のひとつが各地で行ってきた「目をつむる写真展」。2016年の「めぐるアート静岡」では、静岡を舞台に「目をつむる写真展」を開催。

今、グランシップが、文化芸術が、できること。  
 できることから一歩前へ。  
 県内各地の会館と連携公演。



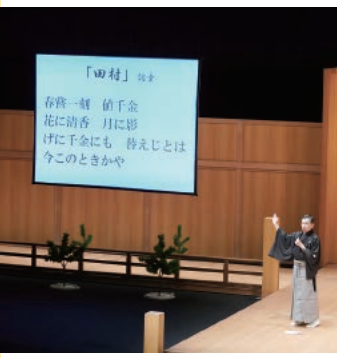
9/26(土)  
 グランシップ静岡能 能楽入門公演  
 @菊川文化会館アエル 大ホール

グランシップは、9月から特定天井工事のため全館休館に入り、県内各地で出前公演を実施しています。前号で取り上げたコロナ対策を講じたグランシップ公演から一歩前に進むべく、県内の各地の会館と連携して公演を行いました。

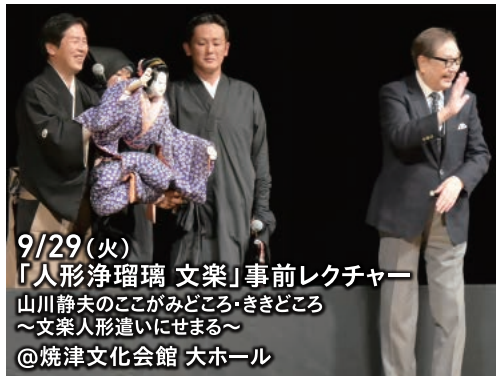
**新しい鑑賞様式への  
 取り組みとともに再開**

その皮切りとなったのが9月26日、菊川文化会館アエルでの「グランシップ静岡能楽入門公演」。前後左右席ずつ空ける50%の座席設定で、マスクの着用、検温、手指の消毒はもちろん、スタッフが目視したチケットを、お客様ご自身もぎるなど、接触を避けた入場方法としました。

観世流シテ方の山階彌右衛門氏は（能楽の）解説の中で「コロナ禍では能楽は不要不急なものと考える人がいるかもしれない。しかし、人と人とのつながりを断ち切るような世界だからこそ、能楽のような古典芸能が必要である」「古典芸能は、言葉を交わすことなく、人と人との心を通わすことができる」と語り、古典芸能の意義を強調しました。また、公演を開催することは、出演者だけでなく、その裏方スタッフを支える側面もあることを説明。「GOTOトラベル、GOTO



Eatだけでなく、GOTO能楽堂というように古典芸能を皆さんに楽しんでもらいながら応援してほしい」と文化芸術への支援を訴え、会場からは大きな拍手が起りました。



9/29(火)  
 「人形浄瑠璃 文楽」事前レクチャー  
 山川静夫のここがみどころ・ききどころ  
 ～文楽人形遣いにせまる～  
 @焼津文化会館 大ホール

**文楽をより楽しむための  
 事前レクチャー**

県の警戒レベルが更新され、東京との移動について、「回避」から「特に慎重に行動」に緩和されたのが9月11日のこと。焼津文化会館での「人形浄瑠璃 文楽」事前レクチャー「山川静夫のここがみどころ・ききどころ」は、当初8月26日に開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により約1か月延期したことで、出演者の来静が叶い、9月29日は内容の変更なく実施することができました。演目の見どころ紹介に加え、人形の解説実演があり、会場からは「文楽の公演がより楽しめになった」、「山川さんや技芸員から、元気をもらった」という声をいただきました。



**昼夜2公演で  
 文楽の魅力をつぶりと**

これまでのコロナ対策のノウハウを生かし、10月11日は大井川文化会館ミュージコで「人形浄瑠璃 文楽」の公演を行いました。地方巡業の公演数大幅に減った中、静岡では昼夜2公演を実施。昼の部では、「二人三番」と「摂州合邦辻」の演目。祝言の舞であり華やかで楽しい三番舞で幕が開き、玉手御前の心情の激しさを人形で表現し、見ごたえたっぷり。夜の部は、「本朝廿四孝」と「釣女」。白狐が登場したり、八重垣姫の一途な思いが義太夫や人形の動きにも表され、客席のみなさんも見入っていました。



**初心者にもわかりやすく  
 出前公演で体験する伝統芸能**

お住まいの地域の近くで行われた出前公演だから、能や文楽をはじめてごらんになったという方も多くいらしたようです。アンケートにも「難しいそうと思っていた伝統芸能も、解説があると、初心者にもよくわかりました」という感想が多く、これをきっかけに、日本の伝統芸能に触れていたければと思います。グランシップは、2021年2月末まで休館ですが、歩みを止めず、県内各地の施設とともに、その時の状況に合わせた方法を模索しながら、引き続き、みなさんのもとに文化芸術をお届けします。



10/11(日) 人形浄瑠璃 文楽 @大井川文化会館ミュージコ

## グランシップ 子どもアート体験！ 学校プログラム

たくさんのお子たちに  
本物の芸術をお届けする、  
アウトリーチ活動を実施しています。



グランシップアウトリーチ  
登録アーティストミニコンサート

「尾沢茉莉花(フルート)  
近藤千晶(クラリネット)  
田中亜希子(ピアノ)」

2020.9.25(金)静岡県立中央特別支援学校  
中等部生徒42名、教員12名 計54名

グランシップを飛び出して県内各地の学校にアート体験をお届けする「グランシップ子どもアート体験！学校プログラム」。今回は、グランシップアウトリーチ登録アーティストの尾沢茉莉花さん、近藤千晶さん、田中亜希子さんが静岡県立中央特別支援学校にミニコンサートをお届けしました。

当初は学校での生演奏を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、学校の敷地内でのコンサートができなくなったため、リモートによるコンサート開催に挑戦。ただ単にコンサートを中止するのではなく、何か生徒が音楽に触れる機会をつくることのできないだろうか、という学校の声に、リモートでの演奏会へと計画を切り替えたのが8月末。アーティストとも相談しながら、一方的な配信という形式ではなく、生徒の皆さんが参加し、双方向でのコミュニケーションをとれるリモートコンサートを目指そうと相談を重ねて本番を迎えました。

当日は、クラリネットやフルートの音色、それぞれの楽器について知ってもらえるよう、アーティストによる楽器の紹介やソロ演奏、イラストを用いながら音色を聴いてイメージする動画を当てるクイズなどのプログラムを



展開。生徒のみならず、「クラリネットとフルートではどちらの音域が広いですか？」「クラリネットは何の木でつくられていますか？」という質問があり、画面越しながらも、アーティストと様々なやり取りをすることができました。先生からは、昨年までのように直接楽器に触れたりすることはできなくとも、やり方次第で、子どもたちには多くのことが伝わることを今回のミニコンサートで実感することができました、という感想も。

グランシップでは、引き続き県内各地に出かけることはもちろん、学校の状況に応じて、子どもたちが様々な文化に触れる体験をお届けしていきます。



曲に合わせて踊るなど、笑顔になる場面が見られた。(先生)

コロナが終わったら、  
今度は、生で演奏を  
聴いてみたい。  
(生徒)



現状でできる最高の取り組みで、  
大変楽しむことができた。(先生)

知っている曲があって、聴くのに夢中になった。  
また聴きたい。(生徒)

2021年4月  
デビュー!

# 第24期 グランシップサポーター募集中!

## 「グランシップサポーター」とは?

静岡県コンベンションアーツセンター・グランシップを、職員と共に二人三脚で支えるボランティアスタッフです。2021年2月から研修を行い、4月から正式に活動していただきます。4つの業務があり、それぞれに静岡県の文化振興やグランシップご来館のみなさまのために、積極的に活動しています。

### 広報サポーター

募集人数 20名程度

#### 〈活動日〉

決まった曜日の9:30~15:30(月2回・隔週)、または事務局が応援を求める日

#### 〈活動内容〉

事業チラシ、友の会だより等の発送作業、館内見学ガイド、グランシップの広報など事業運営に関わる広報業務



#### \\ 広報サポーターの声 /



定年後、時間に余裕ができ、社会とつながりを持ちたいと思いサポーターを始めました。グループ一体となって発送作業を進め、終わった時の達成感とは味わえないと感じています。月2回定期的に活動があり、生活リズムに取り入れやすくグループ内で融通も利くので、とても活動しやすいです。普段出会えないような人と話すこともでき、人生の勉強にもなっています。

### イベントサポーター

募集人数 20名程度

#### 〈活動日〉

グランシップ主催・共催公演開催日(半日程度)

#### 〈活動内容〉

公演時のチケットもぎり、場内案内、ドア係など



#### \\ イベントサポーターの声 /



現在は、新型コロナウイルス感染症感染防止対策を十分に行った上で活動しています。コロナ禍になって初めてのイベント「グランシップビッグバンド・ジャズ・フェスティバル」では、来場者対応について予めしっかりとした準備と説明があり安心しました。これまでのご案内とは異なる部分もありますが、こんなご時世だからこそ、お客様にとって文化芸術は大切な心の拠り所として必要だと改めて感じています。

### 託児サポーター

募集人数 5名程度

#### 〈活動日〉

グランシップ主催・共催公演、SPAC主催公演開催日(半日程度)

#### 〈活動内容〉

公演時、託児室で2歳以上未就学児のお子様のお預かり  
※要保育士資格



#### \\ 託児サポーターの声 /



子どもたちがいろんな話をしてくれたり、一緒に遊びを考えたりと楽しく活動しています。親御さんがお迎えに来るまでの短い時間ですが頼りにしてくれるのはとても嬉しく、やりがいを感じます。「今日はどんな子に出会えるかな?」と、いつもわくわくしながら活動しています。

### 撮影サポーター

募集人数 5名程度

#### 〈活動日〉

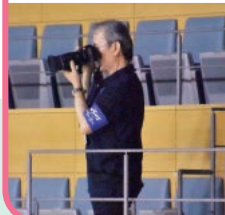
グランシップ主催・共催公演開催日(半日程度)

#### 〈活動内容〉

公演時の記録撮影、記録写真を用いた写真展の企画実施  
※活動時のカメラ(デジタルに限る)は各自でご用意ください  
※応募時に参考写真提出



#### \\ 撮影サポーターの声 /



趣味を生かして少しでもどなたかのお役に立つことができれば、と思い応募しました。撮影技術の向上には日々努力が必要ですが、楽しい時間でもあります。最近、学校アウトリーチや出前公演など、グランシップ以外の場所での撮影も多く、普段なかなか入ることのない校内や他の施設など、知らない世界には様々な発見があります。

※写真は昨年度事業の様子です。

### 応募相談会

各業務の詳しい内容や、サポーターの活動について詳しく知りたい方は、是非ご参加ください。  
1/16(土)10:00~12:00 グランシップ4階会議室

〈応募要件〉 ●18歳以上(高校生を除く)で県内在住の方 ●月2回以上活動できる方

●2021年2/21(日)、3/6(土)の事前研修に参加できる方

イベントサポーターは上記に加え2021年6/13(日)、夏~秋にかけて他2回専用の研修があります。

●託児サポーターは保育士資格のある方

〈応募方法〉 指定の応募用紙に必要事項を記入の上、(公財)静岡県文化財団まで郵送または持参、もしくはグランシップHPより応募ください。

なお、託児サポーターを希望の方は保育士資格証明書の写し、撮影サポーターを希望する方は、ご自身が撮影した写真を

応募用紙とともに提出してください。(応募用紙はグランシップホームページからダウンロードできます <https://www.granship.or.jp>)

応募者多数の場合は、書類による選考を行います。応募締切: 2021年1月27日(水)

〈応募・お問い合わせ先〉 〒422-8019 静岡市駿河区東静岡2丁目3番1号 グランシップ内・(公財)静岡県文化財団 事業課  
TEL.054-203-5714 FAX.054-203-5716 E-mail info@granship.or.jp



グランシップ主催公演・イベントが、よりオトクになる!

# グランシップ友の会 会員募集中!



**会費無料**

グランシップ友の会は、ここ静岡県で、世界の上質で多彩な文化芸術に気軽に親しめるよう、様々なサービスを提供します。

グランシップ友の会会員だけの特別な情報や特典をお届けします。

特典  
**1**

## ポイントがたまる・使える♪

グランシップ主催公演のチケットをご購入いただくと、購入額の5%相当のポイントがつきます。

※一部対象外公演あり ※他の割引サービスとの併用はできません。  
(子ども・学生券、ペア券、親子券、通し券、直前割引にはポイントはつきません)  
※ポイント有効期限は、最後にチケット購入があった日から2年間。

チケット購入時のポイント利用(100ポイント単位)

100ポイント単位(1ポイント=1円)で  
次回のチケット購入分よりご利用いただけます。

グランシップ1階レストラン・カフェで使える  
食事券に交換(500ポイント単位)

500ポイント単位(1ポイント=1円)でグランシップ1階  
レストラン・カフェの食事券に引換えできます。

※9月8日(火)~2021年2月28日(日)の期間、グランシップ長期休館に伴い、  
レストラン・カフェは休業します。

特典  
**2**

## チケット先行予約・購入

グランシップ主催公演のチケットを一般発売に先駆け、  
優先的にご予約・ご購入いただけます。  
無料の利用登録で、便利なWEBでのチケット予約も可能です。  
※一部対象外公演あり

特典  
**3**

## 催事情報のご案内

グランシップの公演やイベントを掲載した  
情報誌やチラシをお届けします。



公演をより  
深く楽しめる  
情報をいち早く  
お届け!

特典  
**4**

## 提携店での割引サービス

会員証の提示により、各提携店のサービスが  
会員特別価格でご利用いただけます。2020.10/1現在

- グランシップ内  
レストラン・カフェ  
「GRAN TERRACE」
- 日本平ホテル
- ホテルグランヒルズ静岡
- ホテルアソシア静岡
- 静岡ホテル時之栖
- 三交イン 静岡北口
- 静鉄ホテルプレジオ
- すみやグッディ(楽器・楽譜)
- 静岡県立美術館
- MOA美術館
- 駿府博物館

### ご入会方法

専用の申込書、WEBフォームからお申込みができます。申込書は  
グランシップチケットセンター窓口または郵送にて受け付けています。  
※グランシップWEBサイト上に記載の「グランシップ友の会」個人会員規約をご確認の上お申し込みください。

入会受付  
お問合せ

グランシップチケットセンター  
TEL 054-289-9000 (営業時間10:00~18:30)

グランシップ インターネット・チケットサービスは  
スマートフォンから利用できます!

<https://yyk1.ka-ruku.com/granship-s/>



グランシップ友の会 法人会員

〈特別法人会員〉

静岡ガス株式会社 鈴与株式会社 株式会社静岡新聞社 静岡放送株式会社

〈一般法人会員〉

[Media]

株式会社テレビ静岡 静岡エフエム放送株式会社 株式会社ことのは社

[Manufacture]

ダイドードリンコ株式会社 丸茂電機株式会社 SUS株式会社

[Service]

株式会社ステージ・ループ 静岡県ビルメンテナンス協同組合 静岡信用金庫 株式会社ピーエーシー

株式会社イノウエテクニカ 株式会社日本平ホテル 株式会社コアズ 学校法人常葉大学

株式会社東京企画装飾静岡 株式会社ニッセイコム 国立大学法人静岡大学 有限会社近藤リース

# こどもに、大人に、きちんと伝えよう 地域の文化

文化芸術は人をつくり、まちをつくり、未来をつくれます。  
県内各地で優れた文化活動を行っている団体をご紹介します。

## シズオカオーケストラ

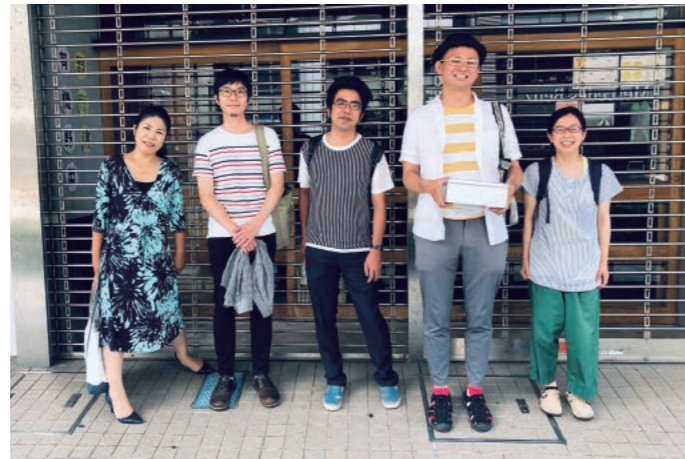
静岡市

●文化支援(文化を支える活動) ●代表/井上 泉 ●<https://shizuoka-orchestra.com/>

### シズオカの未来を創造するために、まちの文化を知り、耕そう。

一見、楽団?と思うかもしれませんが、そうではありません。“静岡のおもしろさ”を再発見するイベントを企画・運営、発信しています。これまで、お酒を片手に“持続可能な静岡”を語り合うプラットフォーム「グリーンドリンク静岡」の定期開催を中心に、静岡で開催する文化芸術イベントとのコラボにも意欲的に活動。町の公民館やお寺を即席ゲストハウスに仕立てる「みんなのnedocoプロジェクト」、昔の町並みや暮らしに思いを馳せながら歩く「妄想まちあるき」など、斬新かつ、人の温かみに触れる企画が好評を得ています。

町を舞台にした多彩なプロジェクトを通じて、“静岡”という音色を奏でる。地元愛にあふれる活動は、これからも続きます。



コアメンバーを中心に、ゆるやかなつながりの中で活動しています。現在WEBサイトリニューアルに向けて準備中。

## アルテ・プラザ

三島市

●文化支援(文化を支える活動) ●代表/坂田芳乃 ●<https://arteplaza.club/>

### アートフルな地域を目指す、文化応援団!

アートと地域をつなぐことを目指して、2018年4月に創設。主に、保育・幼児教育×アート、人材を育成する講演会などの開催、県東部を軸としたアートと地域のコーディネートに取り組んでいます。例えば、「こどもがアートに出合えるミラクルワークショップ」では、アート体験だけでなく、地域の文化・歴史に触れることを大切にしています。今年は、「今昔未来の三島」をテーマに、子どもたちの自由な発想とアーティストの絵心が混ざり合い、全長20mもの絵巻作品を完成しました。ほかにも、「地域とアート」座談会、「みしまのアート まちの絵画・彫刻探検」など、活動の幅を広げています。

アートフルを合言葉に、文化芸術を切り口に新しい価値を持つ地域づくりに挑戦し続けています。



活動は、月1回の定例会のほかアートと地域を接点にした講演会やワークショップの開催、企画のPR、様々なプログラムや大学・他団体との研究会など。



# ふじのくに文化情報センター通信 vol.23

「ふじのくに文化情報フォーラム2020 in 三島」と、フォーラムに連動した「個別テーマ実践プログラムワークショップ」についてご紹介します。

## 他分野から文化に活かせる「転換点」を学ぼう! ふじのくに文化情報フォーラム2020 in 三島 転換点～文化は何に学ぶのか～

11月3日文化の日、今回は、初めてグランシップを飛び出し、県東部、三島市での開催。新型コロナウイルス感染症がもたらした新しい生活様式など、この状況をターニングポイントと捉え、異なる分野で活躍する3名のゲストを招きました。それぞれがこれまでに経験した転換点と、その時、実際に何を考え、どんな新しい取り組みをしたのかを伺いつつ、参加者は、対話からこれから生き抜くヒントを見つけたようです。

[ゲスト]

山崎かおり/株式会社山崎製作所 代表取締役【静岡市・ビジネス】  
杉浦麻友美/はままつ・つながり・アート代表、動き改善ボディコンサルタント、舞踊家【浜松市・アーティスト】  
荒武 優希/NPO法人ローカルデザインネットワーク 理事長、合同会社湊庵 代表社員【東伊豆町・まちづくり】

どのケースにも「異質なものを受け入れることで、新しいものが生まれる」という共通点。対面ありきのレッスンをオンライン化したり、男性社会に女性の視点をもって飛び込んだり、東京から地方に移住するなど、困難で未知な状況下で、異質なものとのかの出会いを前向きに捉える。それが、転換点であり、きっかけとなります。文化の学びとは「異質の受け入れ、広く受け入れることの大切さ」というまとめが腑に落ちた、という声もありました。先入観にとらわれず、受け入れ口となる“扉そのものを取りかえてみる”ことは、視点や発想、価値の転換として、皆さんにも目覚ましい変化をもたらすかもしれません。



### 次回 ふじのくに文化情報フォーラム2021 in 浜松

2021年2月20日(土)13:30～ 浜松市鳴江アートセンター・301号室  
参加無料 ※事前申込制(オンライン参加可)

[ゲスト] 畑山響子/低糖質おやつとコーヒーLocco店主【藤枝市・食】  
杉山浩之/株式会社 販売促進研究所 代表取締役社長【静岡市・ビジネス】  
関根淳子/演出家、SPAC俳優【静岡市・アーティスト】

## 【ワークショップ】アイデアを実践に結びつけ、地域の課題を解決する

今年で3年目となる、KJ法を用いた手法で事業計画を作成する「実践プログラム」も、県内各地で活動する2つのプロジェクトが参加。講師は、全国各地で地域支援ワークショップを実践している、情報工房代表の山浦晴勇さん。[自ら考え、課題を共有し、計画する]体験は「活動の趣旨から運営体制まで、波及効果を視覚的に整理でき、実際の活動にすぐ生かせる」と好評です。今後は、それぞれが実践に向けて動き出します。

### 参加プロジェクト

#### A 「あなたの大切な記憶を アートのかたみに」(浜松市)

介護をがんばる家族のための情報サイトを運営。「おもいでジャーニープロジェクト」では、古い写真を手掛かりにワークショップや本づくりなどによって、家族の思い出を振り返る機会を提供する事業を実施。  
メンバー:「おかえりの森」主宰・青木 三枝 ほか



#### B 「おとどけ劇場を定番化したい!子ども病棟や施設への寄付公演を軌道にのせ、オープンにしていけるには?」(静岡市)

普段、劇場には来られない子どもたちのために、演劇公演をお届けするアウトリーチ活動を実施。  
メンバー:SPAC俳優、劇団音乃屋 主宰・関根 淳子 ほか



【相談窓口】  
「ふじのくに #エールアートプロジェクト」  
受付中!



ささえる、つなげる、創造する

ふじのくに文化情報センター  
FUJINOKUNI Art / Culture INFORMATION CENTER

グランシップ1階 [TEL] 054-203-5721  
[E-MAIL] info@shiz-bunka.com  
[HP] www.shiz-bunka.com  
[Facebook] www.facebook.com/shiz.bunka/  
[Twitter] @fujinokunibunka





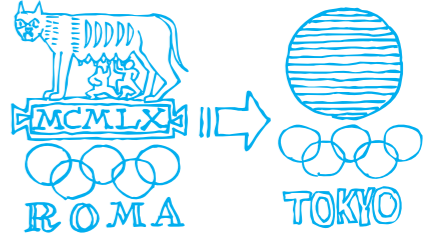
<p><b>SLと温泉といえば…</b></p> <p>温泉が恋しい季節。島田市川根町にある「川根温泉ふれあいの泉」は、SLが見える露天風呂として有名。汽笛の音も新鮮です。おでかけ前に、SLの運行時間をチェックしましょう。</p>	<p>開催中～<b>3/21</b>[日] 9:00～16:30  <b>日本のかたち</b>  <b>一芹沢銈介が集めた日本工芸一</b>                  静岡市立芹沢銈介美術館                  一般420円、大高生260円、小中学生100円、未就学児無料                  【問】静岡市立芹沢銈介美術館 tel.054-282-5522</p>	<p><b>3/11</b>[木]～<b>30</b>[火]  <b>伊豆ビエンナーレ2021</b>                  池田20世紀美術館                  一般1,000円、高校生700円、小中学生500円                  【問】池田20世紀美術館 tel.0557-45-2211</p>
<p><b>1/9</b>[土] 13:30～  <b>館野泉 ピアノ・リサイタル</b>                  焼津文化会館                  3,500円                  【問】焼津文化会館 tel.054-627-3111</p>		<p>「223」は岩本山公園へ</p> <p>富士山の撮影スポットとして人気の富士市岩本山公園は、花の名所としても知られています。2月23日の「富士山の日」にちなみ、雪化粧が美しい富士山をバックに、かれんな梅を撮影してみてください。</p>
<p><b>1/16</b>[土] 18:00～  <b>「静岡の名手たち」による</b>  <b>ピアノ・ガラ・コンサート</b>                  静岡音楽館AOI                  一般3,000円、22歳以下1,000円                  【問】静岡音楽館AOI tel.054-251-2200</p>	<p>開催中～<b>1/31</b>[日] 9:00～17:00  <b>博物館特別展</b>  <b>「駿河の南北朝動乱展</b>  <b>～今川氏、駿河支配のルーツをたどる～</b>                  藤枝市郷土博物館・文学館                  大人400円、中学生以下無料(ぐんが展と共通)                  【問】藤枝市郷土博物館・文学館 tel.054-645-1100</p>	<p><b>3/12</b>[金]～<b>14</b>[日] 10:00～16:00  <b>聖光院有彩門下生</b>  <b>ロイヤルタティングレース作品展</b>                  富士宮市民文化会館                  無料                  【問】富士宮市民文化会館 tel.0544-23-1237</p>
<p><b>甘味で選ぶ?それとも香り?</b></p> <p>静岡県は全国有数のイチゴ産地。「章姫」や「紅ほっぺ」、「きらひ香」といった有名な品種はすべて静岡生まれです!甘味や果実の大きさ、香り…など三種三様。お好みの品種を見つけてみては?</p>		
<p><b>1/28</b>[木] 19:00～  <b>JAZZ LIVE</b>  <b>山中千尋 ジャズ・ピアノ・コンサート</b>                  静岡音楽館AOI                  一般5,000円、22歳以下1,000円 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">残券僅少</span>                  【問】静岡音楽館AOI tel.054-251-2200</p>	<p>あんこの故郷でスイーツめぐり!</p> <p>興津は製あん業発祥の地。町内には和・洋様々なスイーツ店が並んでいます。歴史ある和菓子店や古民家風カフェ、知る人ぞ知るシフォンケーキ店、たいやき屋さん…。東海道沿いをてくてくめぐってみては。</p>	<p><b>3/13</b>[土] 14:30～  <b>0歳から入れる親子クラシックコンサート in 裾野</b>                  裾野市民文化センター 大ホール                  無料 ※事前申込制                  【問】裾野市健康福祉部子育て支援課 tel.055-995-1841</p>
	<p>開催中～<b>1/31</b>[日] 9:00～17:00  <b>博物館特別展</b>  <b>「志太郡衙跡国史跡指定40周年記念</b>  <b>ぐんが発見!駿河の古代へようこそ!</b>                  藤枝市郷土博物館・文学館                  大人400円、中学生以下無料(南北朝展と共通)                  【問】藤枝市郷土博物館・文学館 tel.054-645-1100</p>	<p><b>3/21</b>[日] 14:30～  <b>ザ・ニュースペーパー 御殿場公演</b>                  御殿場市民会館                  3,500円(当日4,000円)                  【問】御殿場市民会館 tel.0550-83-8000</p>
<p><b>2/7</b>[日] 15:00～  <b>第15期 ピアニストのための</b>  <b>アンサンブル講座 修了記念コンサート</b>                  静岡音楽館AOI                  一般1,000円、22歳以下無料                  【問】静岡音楽館AOI tel.054-251-2200</p>	<p><b>2020.12/19</b>[土]～<b>3/31</b>[水] 10:00～19:00  <b>ライデン国立古代博物館所蔵</b>  <b>古代エジプト展</b>                  静岡市美術館                  一般1,500円、大高生・70歳以上1,000円、中学生以下無料                  【問】静岡市美術館 tel.054-273-1515</p>	<p><b>中部</b> for Central</p>
<p><b>さりげなく願いを込める</b></p> <p>粋でお洒落な伝統和柄。「鈴模様」は幸運を呼び込み、「矢絰」は魔を祓うなど、模様によって様々な意味が込められているそうです。ハンカチやマスクなど、身近なアイテムに取り入れてみては。</p>		<p>開催中～<b>1/17</b>[日] 9:00～17:00  <b>うきよえ探検隊!</b>  <b>～浮世絵に描かれた〇〇を探せ～</b>                  静岡市東海道広重美術館                  一般520円、大高生310円、小中学生130円                  【問】静岡市東海道広重美術館 tel.054-375-4454</p>
<p><b>2/13</b>[土] 18:00～  <b>オペラ・アリアの夕べ</b>                  静岡音楽館AOI                  一般4,000円、22歳以下1,000円                  【問】静岡音楽館AOI tel.054-251-2200</p>	<p><b>1/9</b>[土]～<b>2/28</b>[日] 9:00～16:30  <b>「ちっちゃ」展</b>                  静岡市立登呂博物館                  一般300円、大高生200円、小中学生50円                  【問】静岡市立登呂博物館 tel.054-285-0476</p>	

<p><b>2/11</b>[木・祝] 14:00～  <b>東京大衆歌謡楽団</b>  <b>～昭和初期の名曲を唄う～</b>                  富士市文化会館ロゼシアター                  3,000円                  【問】公益財団法人富士市文化振興財団 tel.0545-60-2500</p>	<p>開催中～<b>1/31</b>[日] 9:00～16:30  <b>企画展「新収資料の紹介」</b>                  沼津市明治史料館                  大人200円、小人100円                  【問】沼津明治史料館 tel.055-923-3335</p>
<p><b>2/13</b>[土]～<b>5/9</b>[日] 9:00～16:30  <b>企画展</b>  <b>「マエヘススメ!沼津の体育・スポーツ史」</b>                  沼津市明治史料館                  大人200円、小人100円                  【問】沼津明治史料館 tel.055-923-3335</p> 	<p><b>1/6</b>[水] 19:00～  <b>ゆうゆうホール リニューアル記念</b>  <b>榎本大進&amp;キリル・ゲルシュタイン</b>  <b>プレミアム デュオリサイタル</b>                  三島市民文化会館                  S席6,000円、A席4,000円 ※未就学児童入場不可                  【問】三島市民文化会館 tel.055-976-4455</p>
<p><b>1/8</b>[金]～<b>2/14</b>[日] 10:00～17:00  <b>原田治 展 「かわいい」の発見</b>  <b>Osamu Harada : Finding "KAWAII"</b>                  佐野美術館                  一般・大学生1,100円、小中高生550円                  【問】佐野美術館 tel.055-975-7278</p>	<p><b>1/14</b>[木]～<b>3/9</b>[火] 9:00～17:00  <b>開館45周年記念</b>  <b>20世紀の画家達が辿った軌跡(仮称)</b>                  池田20世紀美術館                  一般1,000円、高校生700円、小中学生500円                  【問】池田20世紀美術館 tel.0557-45-2211</p>
<p><b>芳醇な味わいにウッシッシ♪</b></p> <p>コクのある風味と柔らかな肉質が特徴の、あしたか牛を資沢に使用した「あしたか牛カレー」。お正月だから特別。欧風ソースでじっくり煮込んだこだわりのカレーを楽しんでみては。</p>	
<p><b>2/20</b>[土]～<b>4/4</b>[日] 10:00～17:00  <b>千代紙 花鳥風月一日本橋・和紙本舗</b>  <b>「はいばら」の聚玉文庫コレクションより</b>                  佐野美術館                  一般・大学生1,100円、小中高生550円                  【問】佐野美術館 tel.055-975-7278</p>	<p>開催中～<b>1/11</b>[月・祝] 9:30～16:30  <b>特別展「知られざる伊豆の仏教美術」</b>                  上原美術館 仏教館                  大人1,000円、学生500円、高校生以下無料                  ※仏教館・近代館の共通券                  【問】上原美術館 tel.0558-28-1228</p>
<p><b>2/27</b>[水]～<b>2/1</b>[月] 10:00～20:00  <b>第60回静岡県芸術祭</b>  <b>「ふじのくに芸術祭2020」美術・写真・書道優秀作品展</b>                  イシバシプラザ 4階ホール                  無料                  【問】ふじのくに芸術事務局(静岡県文化政策課、静岡県文化協会) tel.054-221-2254</p>	<p>開催中～<b>1/11</b>[月・祝] 9:30～16:30  <b>企画展</b>  <b>「四季の情景―上原コレクションを楽しむ」</b>                  上原美術館 近代館                  大人1,000円、学生500円、高校生以下無料                  ※仏教館・近代館の共通券                  【問】上原美術館 tel.0558-28-1228</p>
<p><b>2/28</b>[日] 12:30～  <b>第8回沼津ジャズフェスティバル</b>                  沼津市民文化センター                  1,500円                  【問】沼津市民文化センター tel.055-932-6111</p>	<p>開催中～<b>1/12</b>[火] 9:00～17:00  <b>開館45周年記念</b>  <b>前田利昌展 静謐な光・息づく人々</b>                  池田20世紀美術館                  一般1,000円、高校生700円、小中学生500円                  【問】池田20世紀美術館 tel.0557-45-2211</p>
<p><b>2/28</b>[日] 14:00～  <b>春風亭柳橋・桂歌春 二人会</b>                  富士宮市民文化会館                  2,000円(当日2,500円)                  【問】富士宮市民文化会館 tel.0544-23-1237</p>	<p>開催中～<b>3/23</b>[火] 10:00～16:30  <b>「井上靖とオリンピック 1960-1964」展</b>                  井上靖文学館                  大人500円、大高生400円、小中学生無料                  【問】井上靖文学館 tel.055-986-1771</p>
<p><b>3/6</b>[土]～<b>14</b>[日] 10:00～18:00                  ※最終日のみ17:00まで  <b>新進アーティスト作品展vol.19</b>  <b>—Art Generation 2021—</b>                  富士市文化会館ロゼシアター                  無料                  【問】公益財団法人富士市文化振興財団 tel.0545-60-2500</p>	<p><b>2/10</b>[水] 18:30～  <b>NAOTO&amp;清塚信也</b>  <b>アコースティック・デュオ コンサート</b>                  富士市文化会館ロゼシアター                  S席6,000円、A席5,500円、学生1,000円                  【問】公益財団法人富士市文化振興財団 tel.0545-60-2500</p> 
<p><b>3/7</b>[日] 14:30～  <b>沢井比河流リサイタル 創・奏・響</b>                  富士宮市民文化会館                  一般2,500円(当日3,000円)、高校生以下1,000円(当日3,000円)                  【問】沢井比河流リサイタル実行委員会 tel.0544-23-9279</p>	<p><b>コリコリ、箸が止まらない</b></p> <p>伊豆山中腹にある熱海市七尾地区は柔らかな土と海風に恵まれ、古くからたくあん作りが盛んに行われていたそうです。ふくよかな香りとコリコリとした歯応え。素朴な甘さが口中にじわっと広がります。</p>

**あらためて**  
**観たい・聴きたい**  
**静岡の文化・芸術**

**1月～3月のイベント情報**

**東部** for Eastern







<p><b>3/2[火]~21[日]</b> 9:30~17:00  <b>秋野不矩</b>  <b>色ふる筆の跡Ⅳ～黄金の街インド～</b>                  浜松市秋野不矩美術館                  大人310円、高校生150円、中学生以下・70歳以上無料                  【問】浜松市秋野不矩美術館 tel.053-922-0315</p>	<p><b>2/6[土]①・3/20[土・祝]②</b> 10:30~12:00  <b>浜名湖サイエンスクラブ</b>                  ①ノリ ②クラゲ                  浜名湖体験学習施設ウオット                  参加費100円                  入館料:大人320円、高校生以下・70歳以上無料                  【問】浜名湖体験学習施設ウオット tel.053-592-2880</p>	<p><b>1/23[土]</b> 14:00~  <b>山下洋輔SOLO PIANO</b>                  掛川市美感ホール                  一般4,950円 ※事前申込制                  【問】MUSIC&amp;ART Support tel.080-4450-8150(坂井)</p>
<p><b>3/6[土]・7[日]</b> 10:00~  <b>御前崎なつかしの映画祭2021</b>                  御前崎市民会館                  500円                  【問】(公財)御前崎市振興公社 tel.0537-63-0195</p>	<p><b>2/20[土]・3/13[土]</b> 10:30~12:00  <b>バックヤードツアー ①初級編 ②上級編</b>                  浜名湖体験学習施設ウオット                  参加費100円                  入館料:大人320円、高校生以下・70歳以上無料                  【問】浜名湖体験学習施設ウオット tel.053-592-2880</p>	<p><b>1/31[日]</b> 14:00~  <b>歌い継ぎたい昭和の名曲</b>                  袋井市月見の里学遊館                  一般1,500円、18歳以下1,000円                  【問】袋井市月見の里学遊館 tel.0538-49-3400</p>
<p><b>3/6[土]~28[日]</b> 9:30~17:00  <b>3WAY 創造館ガラス作家展</b>                  磐田市新造形創造館                  無料                  【問】磐田市新造形創造館 つくるっぺい tel.0538-33-2380</p>	<p><b>2/27[土]</b> 14:00~16:00  <b>梅田智也ピアノリサイタル</b>                  ～オール・ベーター・ヴェン・プログラム～                  掛川市美感ホール                  前売一般3,000円、学生(小～大学生)1,000円                  【問】「若いアーティストを育てる演奏会」実行委員会 tel.0537-21-1893(高橋)</p>	<p><b>2/27[土]</b> 14:00~16:00  <b>梅田智也ピアノリサイタル</b>                  ～オール・ベーター・ヴェン・プログラム～                  掛川市美感ホール                  前売一般3,000円、学生(小～大学生)1,000円                  【問】「若いアーティストを育てる演奏会」実行委員会 tel.0537-21-1893(高橋)</p>
<p><b>3/6[土]~28[日]</b> 9:30~17:00  <b>3WAY 創造館ガラス作家展</b>                  磐田市新造形創造館                  無料                  【問】磐田市新造形創造館 つくるっぺい tel.0538-33-2380</p>	<p><b>2/28[日]</b> 10:30~12:00  <b>ウオットラボ 浮遊固化標本作り</b>                  浜名湖体験学習施設ウオット                  参加費1,000円                  入館料:大人320円、高校生以下・70歳以上無料                  【問】浜名湖体験学習施設ウオット tel.053-592-2880</p>	<p><b>2/6[土]~28[日]</b> 9:30~17:00  <b>わたなべ陶器 作品展</b>                  磐田市新造形創造館                  無料                  【問】磐田市新造形創造館 つくるっぺい tel.0538-33-2380</p>
<p><b>3/14[日]</b> 13:30~  <b>第7回アエル高校生吹奏楽フェスティバル</b>                  菊川文化会館アエル                  500円(当日800円)                  【問】菊川文化会館アエル tel.0537-35-1515</p>	<p><b>500年前のグッドデザイン</b>                  奇想天外でユニークな形と色彩が特徴の横須賀皿。戦国時代、戦の道具として使われたのが始まりといわれています。巴、とんがり、べっかこう、ぶか、奴など、20種類以上の形があるそうです。</p>	<p><b>2/6[土]~3/21[日]</b> 9:30~17:30  <b>おひな様と春の香り展(仮称)</b>                  磐田市香りの博物館                  一般310円、高校生以上200円、小中学生100円                  【問】磐田市香りの博物館 tel.0538-36-8891</p>
<p><b>3/27[土]</b> 15:00~  <b>アエル珠玉の音楽シリーズ⑦</b>  <b>TSUKEMEN CONCERTつなぐおと with JITAN CLASSIC</b>                  菊川文化会館アエル                  一般4,500円、友の会 4,000円、高校生以下 1,500円                  【問】菊川文化会館アエル tel.0537-35-1515</p>	<p><b>2/28[日]</b> 14:00~  <b>0歳から入れる</b>  <b>親子クラシックコンサート in 浜松</b>                  浜松市浜北文化センター                  無料                  【問】公益財団法人浜松市文化振興財団 tel.053-451-1114</p>	<p><b>ヘルシーおやつ定番</b>                  秋から春にかけて吹く、「遠州のからっ風」。乾燥した強風は天日干しに最適で、芋切り干し作りが盛んに行われています。太陽の恵みを受けて甘味がぐつと引き出され、全国からも人気を得ています。</p>

**イベント情報はふじのくに文化情報センターへ**

- ◆グランシップ1階のセンターにて各種チラシ・ポスターを配架・掲示中!
- ◆「ふじのくに文化情報」サイトからイベントの登録・閲覧ができます。本誌への掲載も! [www.shiz-bunka.com](http://www.shiz-bunka.com)

<p><b>3/28[日]</b> 14:00~  <b>清水銀行Presents 静岡交響楽団</b>  <b>オーケストラの日2021名曲コンサート</b>                  指揮:高関健                  静岡市清水文化会館マリナート                  A席4,500円、B席3,500円、B席学生1,500円                  ※当日500円増(B席学生は除く)                  【問】静岡交響楽団 tel.054-203-6578</p>	<p><b>3/6[土]・7[日]</b>  <b>タイムスリップ!1964</b>  <b>記憶をめぐる藤枝宿商店街活性化劇場</b>                  藤枝市旧東海道商店街周辺                  無料・事前申込制                  【問】藤枝宿世代をつなぐ商店街づくり実行委員会 tel.054-625-8885</p>	<p><b>古くて新しい伝統工芸</b>                  竹細工は全国各地、世界にあり、その多くは農具を起源にしているそうです。同じ竹細工でも、駿河竹千筋細工は400年近い歴史を持つ伝統工芸品。近年は斬新なデザインも豊富!</p>
<p><b>西部 for Western</b></p>	<p><b>3/12[金]</b> 18:30~  <b>静岡交響楽団第101回定期演奏会</b>                  ～ハイドンシリーズvol.5 by ユーフォニア～                  指揮:原田幸一郎                  しずきんホールユーフォニア                  A席4,500円、B席3,500円、B席学生1,500円                  ※当日500円増(B席学生は除く)                  【問】静岡交響楽団 tel.054-203-6578</p>	<p><b>2/14[日]</b> 14:00~  <b>津軽三味線 浅野祥</b>                  焼津文化会館                  一般3,000円、高校生以下1,500円                  【問】焼津文化会館 tel.054-627-3111</p>
<p><b>開催中~1/17[日]</b> 9:30~17:30  <b>倉本聡 点描画展</b>                  ～森のささやき・樹の香り～                  磐田市香りの博物館                  一般800円、高校生以上200円、小中学生100円                  【問】磐田市香りの博物館 tel.0538-36-8891</p>	<p><b>3/12[金]</b> 18:30~  <b>静岡交響楽団第101回定期演奏会</b>                  ～ハイドンシリーズvol.5 by ユーフォニア～                  指揮:原田幸一郎                  しずきんホールユーフォニア                  A席4,500円、B席3,500円、B席学生1,500円                  ※当日500円増(B席学生は除く)                  【問】静岡交響楽団 tel.054-203-6578</p>	<p><b>2/16[火]~21[日]</b> 10:00~17:30  <b>静岡県芸術祭 第60回記念展覧会</b>                  静岡県立美術館 県民ギャラリーAB                  無料                  【問】ふじのくに芸術祭事務局(静岡県文化政策課、静岡県文化協会) tel.054-221-2254</p>
<p><b>2020.12/19[土]~2/14[日]</b> 9:30~17:00  <b>秋野不矩 色ふる筆の跡Ⅳ～純潔の赤～</b>                  浜松市秋野不矩美術館                  大人310円、高校生150円、中学生以下・70歳以上無料                  【問】浜松市秋野不矩美術館 tel.053-922-0315</p>	<p><b>3/13[土]・14[日]</b>  <b>パフォーミングアーツ・フェスティバル</b>  <b>七間町ハブニング5</b>                  静岡市葵区七間町人宿町界隈                  無料                  【問】静岡市文化・クリエイティブ産業振興センター tel.054-205-4750</p>	<p><b>2/23[火・祝]</b> 15:00~  <b>キオスク Der Trafikant</b>                  静岡市清水文化会館マリナート                  S席9,000円 A席7,000円                  【問】静岡市清水文化会館マリナート tel.054-353-8885</p>
<p><b>1/22[金]</b> 12:30~  <b>オルガンミニコンサート No.99</b>                  アクティシティ浜松中ホール                  無料                  【問】公益財団法人浜松市文化振興財団 tel.053-451-1151</p>	<p><b>なぜ、「おでん」?</b>                  小腹が空いた時も、お酒のつまみにも、どちらにもイけるおでん。おでんの「でん」は、田楽の「でん」。その語調を整えるために、「お」を付けたといわれています。あなたの好きな具材は何ですか?</p>	<p><b>2/27[土]</b> 14:00~  <b>静岡交響楽団 ドラゴンクエストコンサート</b>                  指揮:大井剛史                  静岡市清水文化会館マリナート                  A席4,500円、B席3,500円、B席学生1,500円                  ※当日500円増(B席学生は除く)                  【問】静岡交響楽団 tel.054-203-6578</p>
<p><b>1/23[土]</b> 14:00~  <b>今田篤(ピアノ) ロマンティックコンサート</b>                  アミューズ豊田 ゆやホール                  一般2,000円、高校生以下1,000円                  【問】磐田文化振興会 tel.0538-59-3232</p>	<p><b>3/20[土・祝]</b> 9:00~17:30  <b>かわね音楽・芸能フェス「音万博」</b>                  川根本町文化会館                  無料(一部有料)                  【問】川根本町文化会館 tel.0547-59-3106</p>	<p><b>2/27[土]</b> 15:00~  <b>静岡音楽館AOI</b>  <b>「子どものための音楽ひろば」特別演奏会</b>  <b>キッチンと音楽室のパーカッション・コンサート</b>                  静岡音楽館AOI                  500円 ※対象:小学校1年生から中学校3年生およびその保護者(大人のみの入場は不可)                  【問】静岡音楽館AOI tel.054-251-2200</p>
<p><b>「ダイダラボッチ」と浜名湖</b>                  伝承される巨人、ダイダラボッチ。山を造っている時、てのひらを付いたのが浜名湖。食事に混ざっていた石を捨てたら、「磯島(つぶてじま)」ができたといわれています。合唱曲「たいだらぼっちの春」も良い曲です。</p>	<p><b>3/21[日]</b>  <b>第6回市民吹奏楽団マリナート・ウインズ × 須川展也</b>                  静岡市清水文化会館マリナート                  料金未定                  【問】静岡市清水文化会館マリナート tel.054-353-8885</p>	<p><b>3/5[金]~21[日]</b> 10:00~16:00  <b>UNMANNED無人駅の芸術祭 / 大井川2021</b>                  大井川鉄道無人駅周辺                  無料                  【問】NPO法人クロスメディアしまだ tel.0547-35-0018</p>

# SPAC 秋→春のシーズン2020-2021

新春のSPACは、喜劇と悲劇を連続上演！  
病気だと思ひ込む主人公をめぐるドタバタコメディと、  
宮城聡が手掛けるシェイクスピアの傑作悲劇。

SPACでは、お客様に安心してご観劇いただくため、新型コロナウイルス感染予防対策を徹底して公演を実施いたします。



新型コロナウイルス感染拡大防止の  
取り組みとお客様へのお願い



「病は気から」(2017年) ©Y.Inokuma

## #2 病は気から

今最も勢いのある脚本・演出家ノゾエ征爾が、フランスを代表する劇作家モリエールの古典喜劇をポップに仕立てた人気作。病気だと思ひ込む主人公と、自分のことで精一杯のちょっとおかしな人々がくり広げるドタバタコメディ。

1/23[土]・24[日]

各日14:00開演 会場:静岡市民文化会館 中ホール

潤色・演出:ノゾエ征爾  
原作:モリエール(「モリエール全集」臨川書店刊/秋山伸子訳より)  
出演:SPAC/阿部一徳、石井萌水、大高浩一、加藤幸夫、榎原有美、富川一人、本多麻紀、牧山祐大 [50音順]



「ハムレット」(2015年) ©K.Miura

## #3 ハムレット

このままでいいのか、いけないのか、それが問題だ——。数々の名セリフに彩られた傑作悲劇「ハムレット」。俳優たちの力強い語りに、打楽器の生演奏が疾走感を加え、妖しい仮面の劇中劇や透明感のある衣裳にはアジアの風がはらみまます。珠玉の舞台が待望の再演！

2/6[土]・7[日]

各日14:00開演 会場:静岡芸術劇場

2/11[木・祝]

14:00開演 会場:下田市民文化会館 大ホール

演出:宮城聡  
作:ウィリアム・シェイクスピア  
翻訳:小田島雄志  
出演:SPAC/武石守正、奥野晃士、春日井一平、河村若菜、貴島豪、佐藤ゆず、たきいみき、ながいさやこ、野口俊丞、布施安寿香

**オンライン SPAC リーディング カフェ** 気軽12アチ演劇体験!

俳優による作品解説を聞きながら、演劇の台本を声に出して読んでみる人気企画が、初のオンライン開催!

<p><b>12/25[金]</b> 19:30~21:00 読む戯曲: 『病は気から』 ナビゲーター:石井萌水</p> 	<p><b>1/6[水] 19:00~21:00</b> <b>1/10[日] 10:30~12:30</b> 読む戯曲: 『ハムレット』 ナビゲーター:奥野晃士</p> 
--	---

各回参加費1,000円、定員10名(先着順) お申し込み方法、ご参加までの流れなど詳細はSPAC公式サイトをご確認ください。

### 好評販売中 「秋→春のシーズン」公演チケット

料金	一般	購入方法
	1公演 4,200円	電話予約 / SPACチケットセンター (受付時間10:00~18:00、休業日を除く)
	ゆうゆう割引 1公演 3,500円 (満60歳以上対象)	TEL : 054-202-3399
	学生割引 大学生・専門学校生 1公演 2,000円	ウェブ予約 / <a href="https://spac.or.jp/ticket">https://spac.or.jp/ticket</a>
	高校生以下 1公演 1,000円 ※その他各種割引あり	



詳細はSPAC公式サイトをご覧ください。 <https://spac.or.jp>

Twitter 公式アカウント @\_SPAC\_ Instagram 公式アカウント spacshizuoka  
Facebook 公式ページ <https://www.facebook.com/SPACshizuoka>



武石 守正  
(たけいし・もりまさ)

2003年よりSPACに所属。「ハムレット」「ペール・ギュント」(演出:宮城聡)等の作品で主役を務める一方で、「ロミオとジュリエット」(演出:オマール・ボラス)の乳母役など、物語のスパイスとなる喜劇的な役を演じることも多い。

今にリンクする名作『ハムレット』、自分のものにならない語りで届ける——

4000年間世界のあらゆる地域で上演され続けるシェイクスピアの「ハムレット」。父の死をめぐる謎母への猜疑心……。信じていた世界からある日突然切り離されたと感じ、苦悩と孤独に打ちひしがれるハムレットの姿は、私たちに「生きる」とはどのようなことなのか」という普遍的な問いを突きつける。

2008年の初演以来主役のハムレットを務め、重低音の声と刃金のように研ぎ澄まされた身体で圧倒的な存在感を放つ俳優、武石守正に、本作への想いを聞いた。

——再演を重ね、心境の変化はありますか？

ハムレットを演じることへのプレッシャーは初演の時から全く変わらないですね。今も昔も逃げ出したいくらい怖いです(笑)

ただ、年齢や経験を重ね、感じることや物の見方の変化と共に、作品へのアプローチは変わっています。今の方が技術的にできることは増えたかもしれませんが、その時にしか辿り着けなかったイメージや感覚がある。そういうものは再演のたびに新しく積み重ねていかなければならないから、いつも新作のような気持ちです。

——ハムレットを演じるにあたり、心がけていることはありますか？

初演の際、演出の宮城さんに「言葉を自分のものにするな」と言われたことを今も大事にしています。自分が言

いやすいように消化し実感を求めて台詞を語ると、言葉は等身大のものに矮小化してしまいます。「自分のものにしない」ことで、シェイクスピアの言葉の豊かさや質感をダイレクトに観客に体験してもらえると気付かされました。

——SPAC版の見どころを教えてください。

「ハムレット」は全編上演すると4時間もかかる大作です。SPAC版はこれを1時間45分とかなり短くしていますが、翻訳の小田島雄志先生に「私が観た中で2番目に短かったが、魅力が抽出され、舞台作品に相応しい「ハムレット」だった」と言っていたきました。

またビジュアル面で「スタティック」「静的」ということがテーマのひとつでした。戯曲、美術、俳優それぞれがテーマを持ち、削ぎ落としたことで「ハムレット」の芯の部分がより鮮明になったように思います。

削ぎ落としても痩せ細ることなく、かえって豊かになっている部分もあります。シンプルだからこそ余白が生まれ、観客が想像し、感じ考えることが出来る作品だと思います。

——コロナ禍で、誰もがいま先の見えない不安を抱えています。この作品を通じて、観客の皆さんにどんなことを伝えたいですか？

苦悩や孤独の中に突然放り込まれたハムレットは、自身の不条理な状況



「ハムレット」(2015年) ©K.Miura

を指して「今の世の中は関節がはずれている」と言います。ハムレットだけでなく他の登場人物たちも、皆それぞれ立場で困難と向き合います。彼らは解決に辿り着くこともなければ、最高の選択もわからないままに過ぎ続けます。

登場人物たちは、そんな苦しみの中でも、思考や感情を停止していません。私たちは今、ひとりでは解決できない問題を抱え、先の見えない不安の中にいます。でもそれはコロナ禍以前もそうだったのではないのでしょうか。

困難に出会い、その困難と共に生きていかなければならないと感じている時こそ「ハムレット」を観ていただきたいと思っています。

——お客様に向けてメッセージをお願いします。

身体を動かすことで健康になるのと同じように、心を動かすことも、人間が生きていくうえで欠かすことのできないことだと思っています。

そのためにも私たちSPACは劇場を開き、観劇していただけるよう尽力しております。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

日本フィンランド外交関係樹立100周年記念  
ムーミン75周年記念

# Moomin The art AND The story



これまでにない  
ムーミン原画展。

# MOOMIN ムーミン展 THE ART AND THE STORY

2021  
1.23.SAT  
3.14.SUN

休館日=毎週月曜日  
開館時間=午前10時~午後5時30分  
(展示室への入室は午後5時まで)  
前売券は11月から販売開始予定  
主催=静岡県立美術館、静岡朝日テレビ、朝日新聞社  
後援=フィンランド大使館 協賛=NISSHA  
協力=ライツ・アンド・プランズ、S2、フィンエアー、  
フィンエアーカーゴ  
公式サイト=https://moomin-art.jp/

静岡県立美術館  
Shizuoka Prefectural Museum of Art

〒422-8002 静岡市駿河区谷田53-2 TEL.054-263-5755、FAX.054-263-5767 http://www.spmoa.shizuoka.shizuoka.jp  
※新型コロナウイルス感染症拡大状況により、入場制限等の措置をとる可能性があります。最新情報は静岡県立美術館ウェブサイトおよびSNSにて告知します。

© Moomin Characters™



1 トーベ・ヤンソン《イースターカード原画》  
1950年代 グワッシュ、インク・紙



2 トーベ・ヤンソン《スウェーデンの日報紙「スウェンスカ・ダグブラデット」広告》1957年印刷

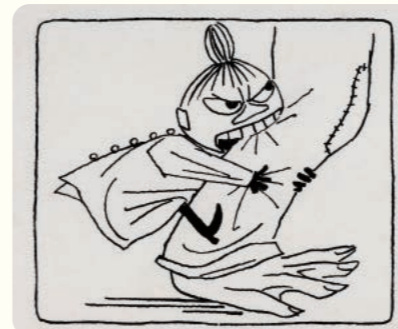


3 トーベ・ヤンソン《「ムーミン谷の冬」挿絵》1957年頃 インク・紙



4 トーベ・ヤンソン《スナフキン》制作年不詳 インク・紙

© Moomin Characters™



5 トーベ・ヤンソン《「ムーミン谷の夏まつり」挿絵》1954年 インク・紙  
1~4はムーミンキャラクターズ社蔵、5はムーミン美術館蔵

静岡会場限定グッズがセットになった  
お得なスペシャルチケットも販売中



「マスクケース リトルミイ」  
セット前売券 1,400円

数量限定

※同グッズは会期中、ミュージアムショップでも販売予定。  
販売価格:550円(税込)

「ムーミン展」がやってきます。

愛らしい姿とユーモアあふれる言葉で世界中のファンを魅了するムーミンとそのなかまたち。フィンランドを代表する芸術家、トーベ・ヤンソン(1914年~2001年)が生み出した「ムーミン」シリーズは、小説、絵本、新聞連載コミック、アニメ、商品などさまざまなかたちで親しまれています。本展は、その多彩なアートと奥深い物語の魅力をも、約500点のムーミンの展示品で体感できる展覧会です。フィンランド・タンペレ市にある世界で唯一の「ムーミン美術館」所蔵の作品や、トーベが最後まで手元に残しておいた貴重なコレクションも紹介します。

1.23.SAT → 3.14.SUN

開館時間=10:00~17:30(展示室への入場は17:00まで)  
3/13(土)、14(日)は19:00まで開館(展示室への入場は18:30まで)  
休館日=毎週月曜日  
チケット料金=一般 1,300円(1,100円)、70歳以上 700円(600円)  
大学生・高校生700円(600円)、中学生以下無料

※( )内は前売り・団体料金(現在、土日および祝日の団体の受入は停止しています。)  
※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方と添券者1名は無料。  
※収蔵品展・ログ館も併せてご覧いただけます。

チケット販売所 前売券は1/22(金)まで販売

【前売・当日券】チケットびあ★、セブンイレブン★(Pコード共通:685-435)、ローソンチケット★、ミニストップ★(Lコード共通:42577)、セブンチケット★、CNプレイガイド(ファミリーマート)、静岡県立美術館  
【前売券のみ】大和文庫、戸田書店(江尻台店)、谷島屋(パルシェ店・マークイズ静岡店)、吉見書店(竜南店)、大丸松坂屋友の会、静岡県庁本館1階売店、静岡市美術館ミュージアムショップ、グランシップ、JR草薙駅前一部店舗

スペシャルチケットは★のプレイガイドで販売

静岡県立美術館  
Shizuoka Prefectural Museum of Art

〒422-8002 静岡市駿河区谷田53-2  
総務課Tel.054-263-5755 Fax.054-263-5767  
学芸課Tel.054-263-5857 Fax.054-263-5742

ウェブサイト…http://www.spmoa.shizuoka.shizuoka.jp

静岡県立美術館 検索

グランシップの貸し施設

貸館

# インフォメーション



リハーサル室



練習室2

## リハーサル室 練習室

現在、特定天井改修工事のため、グランシップは2020年9月8日(火)～2021年2月28日(日)まで全館休館中ですが、リハーサル室・練習室をはじめとした施設は、3月1日から順次、再オープンいたします。

リハーサル室・練習室1・2は、防音設備・フローリング床・壁面の一部に鏡を備え、ダンスや音楽の練習などに適した人気の施設です。予約開始日は6か月前となり、受付開始初日にWEB抽選を行います。WEB予約・抽選エントリーには事前の利用者登録が必要です。再オープン後の予約も受け付けておりますので、どうぞお気軽にお問い合わせください。



### リハーサル室

21.75m×12.1m / 263m<sup>2</sup>

設備

バレエバー(無料)  
コンサートピアノ(有料)  
音響ワゴン(有料)



### 練習室1

14m×7.1m / 100m<sup>2</sup>

設備

バレエバー(無料)  
アップライトピアノ(有料)  
音響ワゴン(有料)



### 練習室2

11.8m×7.25m / 86m<sup>2</sup>

設備

セミコンサートピアノ(有料)  
音響ワゴン(有料)

再開時期	施設	予約受付	再開時期	施設	予約受付
2021年 3/1～	地下リハーサル室・練習室	受付中	4/1～	大ホール・海(※3月中一部開館)	受付中
	2階映像ホール		6階交流ホール		
	6階展示ギャラリー		8/1～	11階会議ホール・風	2/1～
	9・10階会議室(※各会議室内で工事の音が漏れ聞こえる可能性有)		11・12階会議室		
	グランシップ広場(※半面利用のみ可・資材置き場設置)		全館10/1～	中ホール・大地	受付中

休館中の  
施設予約について

グランシップは、**2020年9月8日(火)から2021年2月28日(日)まで、特定天井工事に伴い、全館休館**となりますが、休館中も電話・Webにて施設予約を受け付けております。



空き状況は  
WEBで  
ご覧いただけます。

2021年1月4日(月)15:00から、  
2021年7月分の練習室、9階・10階会議室の先着順予約を受け付けます。  
抽選の参加方法など、詳細はグランシップホームページをご覧ください。



施設予約は  
コチラから

施設のご予約・サービスに  
関するお問い合わせ

(公財)静岡県文化財団 事業課 催事サービスグループ

TEL:054-203-5713 (全館休館中受付時間9:00～17:00 ※土日祝日を除く)  
3/1再オープン以降受付時間9:00～20:00

FAX:054-203-6710 E-mail:yoyaku@granship.or.jp

グランシップ

検索

TICKET

グランシップ企画事業の公演チケットは、以下の方法でお求めいただけます。

(ご購入の際には、友の会へのご入会がオトクです。)

グランシップWEBサイトから

- <https://www.granship.or.jp/>
- <https://yyk1.ka-ruku.com/granship-s/>

パソコンまたはスマートフォンで、グランシップWEBサイトのトップページの「チケット」から、空席状況に応じてお好きな席をお選びいただけます。(要事前登録、無料)



インターネット・チケットサービス

チケットの受取

コンビニ(セブン-イレブン、ファミリーマート:手数料無料)、郵送(送料420円)、グランシップチケットセンターが利用できます。(予約日から7日以内)

お電話で

グランシップチケットセンター  
TEL.054-289-9000(2/28まで 10:00～17:00)

チケットの受取 コンビニ(ファミリーマート:手数料無料)、郵送(送料420円)、グランシップチケットセンターが利用できます。(予約日から7日以内)

グランシップチケットセンター窓口(ふじのくに文化情報センター内 2/28まで)で

グランシップ内チケットセンター窓口(2/28まで平日のみ10:00～17:00)  
チケットの受取 お支払い(現金またはクレジットカード)後、その場でチケットをお渡します。

3/1～再オープン TEL・窓口ともに10:00～18:30

【グランシップ出前公演(菊川市)】  
みんなのコンサート～音と絵の世界旅行～

2/14(日) 14:00～15:00

菊川文化会館アエル 大ホール

一般1,000円 子ども・学生(高校生以下) 800円

※2歳以下ひざ上鑑賞無料・入退場自由

一般発売 12/15(火)～

【グランシップ出前公演(御殿場市)】  
にっぽんこども劇場～能楽～

3/27(土) 14:00～14:45

御殿場市民会館 小ホール

おとな1,500円 子ども・学生(4歳～28歳以下)500円

対象年齢:4歳～

※公演当日3歳以下無料 ※事前申込制

申込受付 1/24(日)～

【グランシップ出前講座(静岡市)】  
グランシップ文化講座  
「宇宙のはじまりとブラックホール」

3/28(日) 13:00～

静岡県産業経済会館 大会議室

一般1,000円 学生500円(28歳以下) 高校生以下無料

※事前申込制

申込受付 12/20(日)～

新型コロナウイルス感染症の影響により、  
公演を変更・中止する場合や、発売日を変更する場合があります。  
必ずグランシップホームページで最新情報をご確認ください。

<https://www.granship.or.jp/>



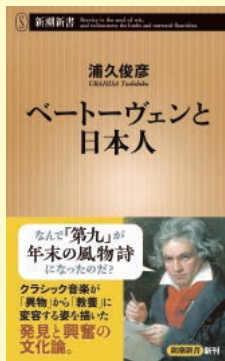
グランシップHP



PRESENT 『GRANSHIP』vol.24 読者アンケートプレゼント

浦久俊彦サイン入り書籍  
『ベートーヴェンと日本人』  
(2020/11/18発行)

1名様



『GRANSHIP』vol.24のアンケートにお答えいただいた方の中から抽選で、11/28【グランシップ出前公演(袋井市)】本と音楽の素敵な出会い「マチネの終わりに」に、ナビゲーターとして出演した、浦久俊彦サイン入り書籍『ベートーヴェンと日本人』を1名様にプレゼントいたします。郵便はがきまたはメールで、住所・氏名・性別・職業・電話番号・アンケートのお答えをご記入の上、下記までお送りください。

[1] 今号でよかった記事は? [2] 本誌へのご意見・感想をお聞かせください。  
アンケート内容は、今後の誌面作りの参考とさせていただきます。尚、頂いた個人情報にはプレゼントの発送にのみ使用します。締切は2021年2月15日(当日消印有効)です。

官製はがき宛先

〒422-8019 静岡県静岡市駿河区東静岡2丁目3番1号  
グランシップマガジン『GRANSHIP』vol.24 プレゼント係

メール宛先

info@granship.or.jp  
(件名に、『GRANSHIP』vol.24 読者アンケート係 とご記入ください)

GRANSHIP SUPPORTER



グランシップでは、スタッフと同様にグランシップの運営を支えるボランティアスタッフ約160名が「グランシップサポーター」として活動しています。今回は、グランシップビッグバンド・ジャズ・フェスティバルについてご紹介。

前号では、イベントサポーターが、グランシップビッグバンド・ジャズ・フェスティバルで、お客様をどのようにして安全にお迎えするのか、話し合いをしながら準備を進めたところまでお伝えしました。本番当日、コロナ以前なら、声を出してお客様をご案内する場面でも、できるだけ距離を保ち、声を出さないように案内ボードを持って対応するなど、今までとの違いに戸惑ったという声もありました。グランシップは、特定天井対策工事のため9月より全館休館に入り、県内各地で出前公演を行っています。イベントサポーターの活動はしばらくお休みですが、再オープン後もどうやって時代に合わせた対応をしていくのか、サポーターとスタッフが一体となって劇場におけるフロントスタッフのあり方に向き合っていきます。

編集後記

P22のイベントサポーターの「こんなご時世だからこそ、お客様にとって文化芸術は大切な心の拠り所として必要だと改めて感じています」という声に代表されるように、グランシップサポーターもそれぞれ想いを込めて静岡県の文化芸術を支えています。2021年4月から活動する第24期サポーター募集が始まりました。皆さんのご応募お待ちしております。